新京日日新聞
夕刊
十月二日
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵税一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越内之介

全聯論戰愈よ活潑化！

會期延長不可避か

重要案件日程に山積

全聯第三日目は二日午前九時丁鑑修氏議長席につき再開、奉天、興安東、北三省の共同提案に依る「國内の治安並に國境確保のため戰歿將士に對する感謝文及び慰問に關する件」の緊急動議あり、滿場一致をもつて可決、文案起草委員會に附託と決定直ちに「學校教育と協和會活動強化に關する件」—濱江、間島、錦州—を上程華々しい論戰を展開、三時間に亘り充分協議し結局解決となり、ついで「國民體位向上に關する件」奉天—を上程提案者側より補足說あつて十一時四十分ヤマトホテルに於ける梅津名譽顧問の招待に出席のため一旦議事の進行を打ち切つたが、午前中に審議終了せるもの漸く一件、住宅問題、小麥粉問題等今後に重要議案を控へて居り、限られた日數で果して今後の國民生活を左右する重要問題が充分に協議され得るや憂慮されるに至つた、傍聽席は前日同様滿員の狀態を示し、議事の進行と共に全聯は愈よ本格的な劵園氣を高調せしめつゝある

國民教育問題討議

各代表熱辯をつゞく

全聯第三日目は十二月二日午前九時開會、勝頭、奉天代表柴田武氏より緊急動議あり

一、日滿將兵に對する感謝文捧呈

一、戰歿將兵の英靈に對する弔問のため忠靈塔參拜

一、戰傷將兵に對する慰問のため代表各自一圓内外の醵金をなしこれが處置は議長に一任したい

と述べれば滿場拍手を以て賛同、丁議長より賛成意見の開陳あり

一、感謝文は文案起草委員會に附託すること

一、忠靈塔の參拜には代表中より五名を選定して參拜せしめること

一、慰問金は敢て一圓内外の金額を指定せず書記長を通じ中央本部に醵出すること

と述べ滿場拍手賛成、次いで興安北省代表白川高一氏の緊急動議を上程したが同代表より前記奉天代表の動議と内容同一なるにより撤回の旨申し出づ、續いて議案協議に入り第二一號學校教育と協和會活動連繫强化に關する件（濱江間島、錦州）を上程、錦州省代表賈印瑄氏起つて

我國教育制度は新學制の發布により一應、整備されたが協和會との連繫による國民教育について具體的方法が考慮されねば遺憾である、よつて

一、新年度より協和會精神を盛つた教科書に改編すると共に精神教育の全面にわたり協和會精神の理解、實踐の强化並に環境の刷新に力を致さるべきこと

二、教育科目中に協和會精神と並に協和會に關する事項を加へると共に教員に對し協和會的實踐訓練を徹底すること

三、國民學校における國文教科書中に協和會に關する一課を取入れること

と理由並に辦法を說明、間島省代表李龍得氏、錦州代表並に關係當局に謝意を表したる後

日、鮮、滿三民族雜居する間島省においては教育による民族協和達成の問題は殊に痛感するものである、教材の選擇採用に當つては協和會側委員も加へ萬全を期されたい

龍江代表張國書氏

國民學會、國民學校、國民優級學校の教科書に盛り込まれた協和會精神による教材は極めて少い、今後は相當多く採用されたい

熱河省代表張益善氏

分會における協和會精神體得者に學校講師を委囑されたい

濱江省代表郭丙文氏

學校の組織を協和會組織に入れてはどうかと考へる

西尾總司令官南京着

西尾支那派遣軍總司令官及び板垣總參謀長南京着【○印は出迎への梁院長、福岡→大阪電送、大阪→奉天電送】

支那派遣軍總司令部開設

事變處理完壁期す

西尾總司令官聲明發表

【南京一日發國通】支那事變の勝利に歷史的使命を有する支那派遣軍總司令部は愈々興亞記念日の一日を期し現地色濃やかな新支那の中樞南京に開設された、この日總司令部は打ち水も淸らかに綠の色が秋陽に一段と映え輝き、最高首腦者の初登廳を待つうちに午前十時三十分西尾總司令官に先立ちまづ板垣總參謀長が副官畑山大尉を從へ自動車で初登廳、颯爽と總司令部内に消えて行たつ、次いで午後一時三十分西尾新司令官は戰闘帽姿も凜々しく副官大澤大佐と同乘して愈々初の登廳、門前にて下車、玄關口まで整然堵列する板垣總參謀長以下の總司令部幕僚に謹嚴たる面持をもつて擧手答禮しつゝ總司令官室に入つたが、眞に全支最高指揮官の初登廳にふさはしい莊嚴たる情景であつた、同二時三十分西尾總司令官は山田中支軍最高指揮官と會見挨拶を受くるとゝもに種々報告を聽取、その勞を犒ひ同三時會見を終へ、同四時愈々中外に對し、總司令官聲明を發し總司令部新編制の意義を宣明現地軍最高當局としての確固不拔の覺悟を表明した、一方板垣參謀長は同四時半維新政府行政院を訪問、梁院長以下政府要人に對し正式着任の挨拶をなした

【南京一日發國通】支那派遣軍總司令部は支那事變處理に關する擧國一致の根本方針に基き抗日重慶政府を徹底的に粉碎し、東洋永遠の和平を確立するため新たに編制されたもので劃期的重要性を有するものなるに鑑み、西尾總司令官はこの新編制の意義を明らかにし、皇軍出師の目的及び今後の新事態に對處する軍の決意を宣明するため一日午後四時在南京總司令部において中外に對し左の如き正式聲明を發した、支那派遣軍總司令部十月一日午後四時發表＝（寫眞は西尾總司令官）

△支那派遣軍總司令官聲明　帝國は舊臘聲明せる事變處理の根本方針に基き終始一貫抗日政權の徹底的壞滅を圖ると共に道義を基調とする東亞新秩序の建設に向ひ邁進し來りしが、更に時局に即應し、支那事變處理の完璧を期するため今回特に支那派遣軍司令部を編制せられたり、軍はその使命に鑑み、在支諸軍を指揮し一貫せる方針の下に一意所期の目的を達成せんとす、これがため抗日殘存勢力は徹底的にこれが潰滅を期すしかれども無辜の民を慈しみ戰禍の回復を圖り、廣く同憂具眼の士と積極的に提携しもつて新支那の建設に協力すべし、在支第三國權益に對してはつとめてこれを保護尊重すべく、作戰行動中偶發すべき不幸なる事件に對しては誠意をもつてこれが解決に當るべし、第三國においても特に軍が全力を擧げて廣汎なる作戰を遂行中の事實とこれに伴ふ必然の要請とを認識し、且つ事變間の現事態は必ずしも事變後の將來を拘束せんとするものにあらざることを諒解し進んでわが目的の貫徹に協力參加しきたらんことを希望するものなり、尙事變間利敵行爲を敢へてし、或はわが作戰行動を妨害するものあらば軍はこれに對し斷乎たる處置を講ずることに躊躇せざるべし、今や全支に、わたり和平反共の空氣澎湃として起り、甦生新支那建設の機運愈よ昂まるの秋廣く内外各界の人士は須く帝國出師の目的が眞に東洋永遠の和平を求むるにあり、又大陸における皇軍の存在が實に道義に立脚するものなることを確認し、東亞新秩序建設の大理想實現のため、軍に對し戮力協心の實を擧げんことを望む、こゝに不動の方針と決意とを闡明す

北支に呼應、突如蘇北衝く

陸海軍協力、江北大運河啓開

【南京二日發國通】中支軍報道部十月二日發表＝北支軍と呼應し蘇北地區の敵を擊破し中支を通ぬる江北大運河を啓開する目的を以て豫ねて鎮江附近に集結し作戰準備中なりし大庭、小川、金澤、土屋、丸川、鳥居の各部隊は一日夜急遽大運河および邵伯鎮を北上し二日午前七時四十分陸海緊密なる協力のもとに高郵に上陸しこれを占領引續き北進中なり

滿洲國の教育は協和精神を基調

田村教育司長說明

これに代表の說明を打ち切り皆川總務部長登壇

一、新制教科書は民生部において編纂中である

二、生徒、兒童に對しては中等、初等學校に靑、少年團を結成し協和會的實踐を訓練中である

三、教員については本年八月一日より十二日まで百八十名を二回に分ち各五日間南嶺において靑少年團指導者訓練を行つてゐる

四、中央師道訓練所には隨時中央本部より講師を派遣してゐる

と協和會運動と教育の連繫の實情を述べ更に明年度よりの新施計畫として

一、吉林師道高等學校並に中央地方師道訓練所へ〔〕講師派遣

二、學校教員の協和會勤務並に中堅會員としての活動促進

三、靑少年團員用教本及び讀物を學校、靑少年團に配給

の會務職員ならびに會員の深甚なる理解と同情をお願ひしたい

と結んで說明を終り降壇、濱江省代表郭丙文氏

先般、本代表が述べたことは學校を協和會で經營せよといふのではなく學校に分會を作つてはどうかといふことである

と前言の意味を補足、濱江省代表黃毅明氏

只今までの御說明は滿洲國側のみについてのことであるが大使館管下の學校についてはどういふ御考へであるかを承りたい

と述べ、滿洲國内における二重教育權の重要問題に觸れゝば丁議長より

時間の關係上、この問題は懇談會に移行したい

と述べ政府、中央本部に信頼して解決、時に十一時五分次いで

第三十二號議案國民體位向上に關する件（奉天）を上程【寫眞は說明中の田村教育司長】

代つて田村教育司長登壇學校教育と協和會活動との連繫についての民生部の根本的な考方を申し上げたいと冒頭し

滿洲の教育は建國精神を基調とする教育であり、建國精神は即ち協和會精神である、故に教育と協和會運動との連繫は事改めて云ふまでもなく全く當然のことなのである、然らば如何にしてこれを實現、達成するかについては三つの點について考へて見たい、その一つは學校の方面から如何に協和會に働きかけるか、第二は協和會から學校に如何に働きかけるか、第三は教科書をどう云ふ風に編纂するかと云ふことである、從來教育行政當局はこの點について中央、地方を通じて充分努力して來たのであるが

第一の點については視學官の訓練、講習會について我々自らが率先して當ると共に中央本部に御依頼してこれが徹底を期してゐる、又師道高等學校、師道學校、中央師道訓練所においても實踐訓練に參加せしめ、更に協和靑少年團の訓練指導方法の理解熟練に努めてゐる、教育者の協和會精神體得の著しき現れとしては現にこの全聯代表に昨年は七名、本年は十一名、即ち全代表の一割を教育者が占めてゐると云ふことをお認め願ひたい、第二の點については中央本部と連絡して準備中である、第三は教科書教材については當初より協和會精神を基調として居り御提案の如く來年度より改編すると云ふことは必要ない、唯、來年度は更に低學年に對しても協和會の具體的な活動も例へば協和靑少年團と云ふが如き題目で繰り上げたいと思ふ、尙、間島省代表の御提案による教科書編纂に對し中央本部より參加の御意見がありましたが、これは教科書編纂委員會に出て戴くことになつてゐるから御諒承願ひたい、教育科目について別に協和會に關するものを獨立せしむる點については上級にのみついて研究したい、學校教育を協和會組織内に入れよとの御意見もあるが、これは協和會機構と行政機構を混同したもので私としては不可能と考へる、最後に滿洲國の教育は建國精神即ち協和精神である、即ち學校教育全體が協和會運動であるといふ點について全滿

國民體位

向上問題上程

ついで第三十二號國民體位向上に關する件（奉天）を上程

國民體位が國家の盛衰に及ぼす影響大なるものあるは今更贅言を要せない、然るに我滿洲國に於ては國民體位の統制的調査なく從つて全般的に正確なる數字を揭げ說明し得ずも官廳會社等の身體檢査に現れた體位より推測するときは國民一般に逐年低下の傾向を辿り憂慮に堪へぬとの理由に更に補足說明を加へ

三宅代表（奉天）

滿洲國政府は體育聯盟保健協會等外廓機關にリードされてゐる感あり、學校の身體檢査には適當なる測定者なく、靑年層の定期身體檢査も速やかに實施せよ保健衞生にも特に留意し、トラホーム風土病も速やかに撲滅せねばならぬが以上につき政府の具體策如何

柴田代表（奉天）

體育とスポーツの概念について、オリムピック的スポーツは自由主義的なものであり、スポーツは飽迄體育の目的であらねばならぬ、全體主義國家としてはこの體育に主眼目を置かねばならぬ全體（主義諸國家の例を引用し）昨日の民生部大臣の演說には體育について何等の方針の明示がなかつたのは甚だ遺憾である、滿洲國はスポーツを偏重し國防上の重要問題である體育が無視されてはゐないか、保健協和會の體育館は都市にのみ重點を置き過ぎる、協和會は體育を目的とする國民的運動を起せ

この時議長より十二時よりヤマトホテルで名譽顧問の招宴があるので中止しますと提言十一時四十分一旦議事を打ち切つた

獨伊外相會談

伊和平提議か

【ローマ一日發國通】一日よりベルリンに開始されるチアノ・リツペントロツプ獨伊兩外相の會談によりイタリーは今一度戰爭終熄に關する提案をなす可能性があるが、その條件は後日會談を開き新ポーランドを建設するといふ程度でドイツ側に有利であること明白なので英佛はこれに應ずることは全く豫期出來ず平和の可能性は依然として九分九厘まで脈はない、なほ情報によればムツソリーニ首相は右會談終了後リツペントロツプ外相のローマ訪問を求め今後の獨伊協力關係に關して協議する筈と傳へられる、その結果によりムツソリーニ首相は來る三日國會におけるヒトラー總統の演說につき重要演說を行ふものと豫想されてゐる（寫眞はリツペントロツプ獨外相（右）とチアノ伊外相）

人事往來

着京

▲淸水興七郎氏（會社員）一日來京ヤマトホテル
▲山上熊次氏（官吏）同
▲吉岡慶次郎氏（商業）國都ホテル
▲栗原喜四郎氏（滿鐵社員）同
▲松原淸次氏（商業）同
▲牛丸喜一氏（日華製油）同
▲安達三十四氏（機械商）同
▲由良總太郎氏（會社員）同
▲宮坂三千男氏（日滿製粉）同
▲突永一枝氏（官吏）蓬萊ホテル
▲福久茂氏（大倉商事）同
▲森岡金藏氏（滿洲鉛鑛）同
▲近藤紫一氏（自動車業）同
▲松本理喜雄氏（同）同
▲岩本直通氏（會社員）大都ホテル
▲日高通光氏（同）同
▲靑木薰氏（同）同
▲川谷淸吉氏（國際文化協會理事）同
▲栗原修一氏（同會員）同
▲加藤助三氏（會社員）同
▲萩原三郎氏（商業）滿蒙ホテル
▲田沼實氏（會社員）同
▲伊藤莊之助氏（林野局長）同
▲岩津勇氏（會社員）同
▲古瀨健男氏（淺野セメント）同
▲森志久馬氏（滿洲生命）三國ホテル
▲草野松雄氏（官吏）同
▲島田藤氏（會社員）同
▲永井忠藏氏（滿蒙毛織）同
▲竹中庸起氏（會社員）同
▲山本捨三氏（教員）旭ホテル
▲小林二三男氏（商業）同
▲板野寅雄氏（教員）同
▲琴野岩市氏（商業）大陽ホテル
▲武田愼吉氏（稅關吏）同
▲黑木茂氏（官吏）同
▲田村幸雄氏（同）同
▲宮崎正雄氏（同）同
▲淸水重敏氏（滿炭社員）同

出發

▲小串孝治氏　大連へ
▲山村喬氏　哈市へ
▲髙橋四郎氏　同
▲稻川正一氏　同
▲廣岡嘉氏　奉天へ
▲坂本定雄氏　同
▲本田大氏　哈市へ
▲崎田義雄氏　内地へ
▲小林正壽氏　哈市へ
▲相澤敬一氏　東京へ
▲黑坂正二郎氏　大連へ
▲竹中練一氏　牡丹江へ
▲四本徹二氏　哈市へ
▲小山和吉氏　哈市へ
▲小數賀浩氏　奉天へ

その日〳〵

□晴れた秋空のもと、熱烈にしかもまたなごやかに協和會全聯は進行する

□國家の意思と國民の希望が、理解と信頼と協力によつて良き結實に向つて行く

□支那派遣軍總司令部はすでに堂々たる建設戰のプログラムを發表した

□昏迷向ふところを知らざる歐洲と、明日の希望に眉あげて立つ東亞とを對比せよ

□省察の秋、退策の季節、それをしもヨーロツパに說き得るはいつか

全聯代表國旗に起立敬禮

街の日記

儲蓄債券當籤

第一回有奬滿洲儲蓄債券の第四次抽籤は二日發表されたが三等までの當籤番號は左の如くである、なほ左は甲乙二組に共通するものである

△一等千圓（甲乙兩組計四本）一七、八三六　五二、五三六

△二等百圓（甲乙兩組計十本）八、六三三　一六、〇一七　七六、一五八　四七、二五六　六六、七九三

△三等十圓（甲乙兩組計五十本）四〇、〇三九　四七、五五四　五九、四〇〇　六三、八三三　九八、六二〇　五九、三一七　七七、〇六二　九、三八五　四七、三五〇　三〇、六八六　六三九九五　九六、二三七　一〇、八八一　二四、六五〇　九九、五五六　六二、〇六二　三七、一二五　四九、四四九　二〇、三八八　八九、一一五　八五六　一七六八四　六九、七三三　四四、九八一　一七、八三五

王氏滿赤へ寄附

市内日の出町株式會社裕昌源社長王莉山氏は二日滿赤新京支部を通じ金二萬圓を社費として寄附關係者をいたく感激せしめた、なほ王氏はサルバドル國の名譽領事である

琿春炭礦設立披露

間島省琿春縣琿春街に設立された琿春炭礦株式會社取締役社長中村直三郎氏は來る六日新京ヤマトホテルで創立披露を行ふ

・安兵衛上棟式・　市内日本橋通りで酒の安兵衛でお馴染みの妻鹿壽氏はかねて日本橋通りと吉野町角の三角地帶に四階建ての日本橋ビルならびに酒の安衛兵營業所を新築中のところ工事進捗來る四日午後三時上棟式を擧行することゝなつた

あす（三日）

▲全聯協議會第四日

▲防衛動員待期解除式午前十一時より於國防會館

▲滿拓の座談會午前十時より於國防會館

國防獻金三つ

二日午前東光路二〇一電業社員小石滿馬さんは金卅圓を▼又同日日本橋通三八一樂方蘂妓かほること高松多滿代（三二）さんは吉野町市場内で吉林横山虎三助さんの財布（七圓餘入）を拾得した謝禮金一圓を▼同日三笠町二丁目一一喫茶歌路マダム黒木キヨ子さんはお客の置いて歸つた釣錢ならびに空壜を賣つて得た五圓五十四錢を何れも中央通署を通じて國防獻金した

銃後戰士の登錄

職能登錄けふから一齊實施

國家總動員法に基く職能登錄制度は過般の參議府會議を通過、一日から全滿に實施されることゝなつたが、同日は日曜のためいよ〱二日から受付を開始する、職能登錄とは産業、交通、醫療の各分野において特殊の技能を有するものは國防上極めて重要なる役割を果す銃後の戰士であるのでこれら戰士と政府との連絡を緊密にするため行ふものであつて、適用を受ける職能の種類は

工鑛、建築、土木、船舶、鐵道、氣象、通信、醫療の各技術者並びに船員、水先案内人、通譯、航空機乘員、自動車運轉者、工鑛關係の熟練工等百四十五種類

に及んでゐる、國都の登錄場は首都警察廳、市公署、航務局、滿洲勞工協會、滿洲鑛工技術員協會の五ケ所で、これに對し要登錄者は約一萬名と見られてゐる

重要議案に政府席の緊張！

説明の途中"ホイ失念"

私は田村教育司長

面目躍如の自己紹介

第三日目の全聯は重要議事の審議される日とて早朝から傍聽席政府席とも續々詰めかけ午前十時すでに大入り滿員の盛況、星野、岸の總務廳首腦をはじめ植田警務司長、田村教育司長等政府關係者、山田房産副事理長の顏も見える、住宅問題について相當つゝこんだ意見が出るものと見て資料をどつしりとかゝへこんでゐる、「協和會活動と學校教育の聯携强化」に關し李龍得（間島）張益善（熱河）の兩氏前日同樣熱心な意見を開陳し注目を惹く、政府當局説明を承つて田村教育司長一くさり説明を續けたが途中思ひ出したやうに「甚だ失念致しました、私は教育司長の田村敏雄であります」と自己紹介に田村氏らしいところをみせる、「協和會と教育機關との關係が非常に密接化しつゝある」といひ「その事實を示す例として全聯代表として出席した教育者は昨年は七名、今年は十一名に上り全代表者の八パーセントを占めてゐます」と頭腦の良さをみせる

宗教懇談會（きのふ午後）

全聯宗教に關する懇談會は一日午後七時開會、政府側から神吉次長以下關係官、中央本部より恒吉部長等並に代表卅餘名出席

一、宗教指導方針の確立に關する件（三江省聯提出）

につき懇談に入り氷田代表より提案趣旨を説明

速かに宗教指導方針を確立せられたい

と要望し、ついで

一、僧道改善に關する件（熱河省提出）

を前議案に一括懇談に移すことになり、張民生部社會司長

根本的宗教法規の制定は目下愼重研究中であるが僧道改善、教育指導方針については諸君と協力して萬全を期して行き度い

と前提し寄附募集の取締、僧道の維持とその改善方法、佛教及び道教の指導方針並に寺廟新設問題等に關する政府の方針を説明

松本民生部事務官　原則として佛教に關しては本年五月新京に佛教總會を新設し全國佛教の指導向上に對する政府及び協和會の施策はこの總會を通じて行ふことゝなつてをり、又道教その他の宗教も同樣の方針をもつて進む考へである

吉代表（三江省聯）よりも僧道改善について希望を述べるついで

神吉民生部次長　滿洲國の如き新興國家においては宗教にても建國精神乃至は國策の線に準據したものであることが時に必要であり、許可乃至制限又は指導助成方針もこの一線に自ら基準が設けられなければならぬ、次に宗教行政技術上の必要から同一宗旨の寺廟の濫立に對する規則が行はれるのであつて、この點では政府も充分地方へ趣旨の徹底を圖るやう努める

中澤代表（龍江省聯）佛教の念佛は日本語も滿洲語も共通であり、發音も極めて相似してゐる、佛教による日滿民族の融和は非常に容易であると考へるが、そのためには日本の進歩した佛教を滿洲へ導入するやう積極的に助成されたい

と希望し恒吉輔導部長及び山田主任より宗教の輔導に對する協和會の方針を説明、最後に張社會司長の挨拶があつて懇談を打切り同九時卅五分散會

全聯傍聽席　熱心な婦人傍聽者

國民體育運動の重要性を强調

奉天代表のヒット

國民體位向上問題が上程されその理由説明中奉天代表の三宅、柴田兩氏が交々起つて體育聯盟その他體育に關する政府の外廓團體を批評した中に體育と、スポーツを區別しスポーツ偏重の弊を説き注目を惹いた、體育の目標は國民體位の向上にありとてその國防的意義を説明、獨、伊、チェッコ等の體育運動を引例してその重要性を主張し、體育を協和會にやらせよと述べたあたりは政府が機構不充分の爲にこれらの團體に抑つてリードされてゐる現狀や民生部大臣の演説中體育に言及してゐなかつた點と共に相當痛い所を衝いたものとして滿場の注視を浴びた

梅津顧問　全聯代表招宴

梅津名譽顧問の協和會全聯招待は正午よりヤマトホテルで開催され全代表出席して同席上梅津名譽顧問より

茲に第六回全國聯合協議會が開催されてゐるが協和會未曾有の發展を目のあたりに見て感激に堪へない、協和會は創立以來國家の發展に寄與し來たつたがそれは皆會員諸君の努力に外ならない、各位に深甚の感謝の意を表すると共に將來とも一層の御努力を望む

全代表は最年長者錦州省代表趙月如氏が一同を代表して

我々代表一同は御懇篤なる名譽顧問閣下の御言葉を頂いて感謝に堪へない淺學非才ではありその重大任務を完うし得るかどうかは不明であるが一意專心協和治政につとめ御期待に添ひ得る樣つとめる心算であります

と答辭をのべ和氣靄々裡に一時終了した【寫眞は招宴】

生活必需品の配給圓滑化期す

全滿營業掛長會議開催

滿洲生活必需品會社では既報の如く九月一日から一般配給を開始し北邊地區をはじめ各地に於て非常な好評を博してゐるが、さらに必需品配給の圓滑化を期するため二日午前九時から新京興安大路滿洲國官吏消費組合會議室に全滿十八支店の營業掛長を招集、本店側から木村常務、岩田支配人、切山副支配人以下各課長ら出席し事務打合せ會を開催まづ木村常務の訓示及び掛長より營業狀況報告あつた後、岩田支配人兼營業部長より一般方針の詳細なる指示あり次で各課長から所管事務の指示をなし午後四時閉會した、なほ第二日は三日午前九時から續開、前日に引續き各課長の指示の後、各支店の提案事項審議及び質疑應答をなし午後四時閉會する　以上

滿洲側對米レート

日本側に追隨

中銀各銀行へ通牒

滿洲國の對米爲替相場は日本側と歩調を合せ、さきに日本側が米英クロスの動搖に對處して對米爲替協定の例外規定を採用せるに呼應して賣二三弗一六分の五、買二三弗三二分一一と据置いてゐたが、其後アメリカ聯邦準備銀行外國爲替委員會が英國の對米公定相場支持の方針を聲明して以來米英クロスは顯著な回復ぶりを示し、廿八日には四弗二仙八分の一と却つて公定レートを上廻るに及び、廿九日日本側爲替當局は協議の結果今後の對策として米英クロスに拘泥せず對米相場は英國の對米公定レートを一志二片を以て裁定した賣二三弗一六分の七、買二三弗八分の五に据置く事となつたので、中銀においてもこの措置に倣ひこれを廿九日に遡つて發效の旨卅日夫々在滿外國爲替銀行に通達した、なほ對米爲替協定に右の措置但書の追加調印は日本側新協定の到着を俟つて數日中に行はれる筈である

期限が來ても"改造"知らぬ顏

朝鮮料理店に警告

中央通署保安係では去る八月下旬三笠町、富士町一帶の朝鮮料理店街でしばしば惹起する種々な紛議絶滅を計る目的の下に張店式經營を内地遊廓式即ち店内に酌婦の大型寫眞を陳列せしめこれによつて遊客は敵娼を撰ぶことゝするやう九月三十日までの期限付で各業者に店内改造を命じたが期限切れた二日に至るもこれが實行不可能はかりか全然店内改造に着手してゐない業者あり、斯しては毎夜同街で釀される紛議が何時斷つとも測り難いので强硬態度を取り、近く事業に可急的實行をなすやう督促諭告を與へることゝされた

本溪湖に市制

本溪湖十三萬市民が久しく待望してゐた市制實施の日十月一日同市開廳式は午前十時本溪湖小學校講堂で盛大に擧行された

妻向處？

二日中央通署保安係に兵庫縣川邊郡東多田村岡田力藏さんから、去る八月二十六日無斷家出した妻松道あさ子（二六）さんから九月二十四日附新京中央郵政局消印で唯無事でゐるからとの便りが住所不明であつたので、市内カフェー料理店で女給、仲居をしてゐるのではないかと捜査願を出した

晝はボーイ夜は僞刑事

三十日午後十一時頃新京驛で二、三等待合室で列車待合せ中の滿人旅行者に刑事と稱して一々職業、氏名、行先などを訊してゐる滿人の擧動がおかしいのに氣付いた驛員が注視してゐたところ、件の怪滿人はホームに入るべく改札口係員に「我的刑事」と云ひつゝ押し通らうとするのを「刑事さんなら一寸頼みたいことがある、此處に來て下さい」とてうまく〱と騙し警護隊驛詰所に同行お調べをと引渡した

右は河北生れ、市内東三馬路東方旅社ボーイ劉桂林（二五）と云ひ二十五歳にもなつて毎日ボーイ、ボーイとこき使はれうだつが上らないのを外でせめて鬱憤を晴らさうと思案した擧句ニセ刑事を思ひ立ち、去る二日平康里料理店新郡堂を脅して無錢飲食の上妓女を物にしたのに味を占めて以來新天地、歡樂地料理店で無錢飲食十七件、闇小路で通行の滿人を脅しては金品を掠奪十二件八百餘圓を働き、晝はボーイ、夜はニセ刑事になりすましては小遣稼ぎをなしてゐたもので、同夜も河岸を變へて新京驛に出現、よき鴨を物色してゐたことを自白したが劉の遣り口は持つて生れた饒舌を利して相手を煙に捲きボーッとしてゐる間に掠奪又は眞實の刑事と呑み込ませてゐたもの、隊にて餘罪取調中

ニッポン號

【リオ・デ・ジャネイロ一日發國通】世界一周機ニッポン號は一日午前九時卅二分サントスからリオ・デ・ジャネイロに安着した

賀屋總裁來談

北支開發會社總裁賀屋興宣氏は新任挨拶かたがた三日午後五時二十分着列車で東京の豫定

團體往來（二日）

△廣瀨電々總裁　二日午前九時發佳木斯へ

△慶城縣國民學校生徒二十三名　午前六時五十三分着哈爾濱より

△奉天鐵道校術員養成所生七十一名　午後二時奉天より

△大分縣青年學校教員養成所生徒十五名　午後三時二十五分發大連へ

△葦子溝國民優級學校五十名　午後二時十五分着京

△滿洲觀光聯盟招聘在朝鮮邦字新聞記者滿洲視察團　午後五時二十分着京

△通化女子國民學校生徒三十名　午後七時五十二分着吉林より

△栃木縣教育會派遣滿鮮視察團　午後六時四十八分着奉天より

△大阪池田師範學校生徒第三班七十五名　午後六時二十分着奉天より

△帝國農會第三回分村計畫視察團二十三名　午後十時四十五分着哈爾濱より

今晩の主なる放送

▲七、三〇講演（奉天）白鬚秀湖▲八、〇〇映畫劇「現代作品集」（東京）小杉勇外▲八、（四〇）落語「長屋チーム」（東京）三遊亭金馬▲九、〇〇府縣めぐり（長崎）

"東遊記" 空疎な内容、冗長な十巻

満映東寶提携作品

「邦人が見ても、満人が見ても面白い映畫」少くとも満映が狙つた所はそこにあるのだらうが、出來上つたものを見ると「邦人が見ても、満人が見ても面白くない映畫」になつてゐるのでは無いかと危ぶむのである、最初の企畫であるだけにいろ〳〵の點を割引する必要はあらうが、それにしても決して満映の誇るべきものでは無い、かくの如き出來上りを以て日満提携を聲を大にして叫ぶのならば、速かに日満提携を取止めて貰ひたい。

□ □

なるほど、東京を主とした日本の美しい風光、風俗の紹介、言語の通ぜざる兩國人の生出すユーモア、それを超越する心のつながり等は觀る者をしては一應は喜ばせるであらう、がしかしそれはあくまで一應であつて單に表面的なものに過ぎない、満人層觀客はしばらくおくとして、邦人觀客にとつては上述の如き表面的なものに微笑を送るだけで、その空疎な内容にはおそらく失望するだらう、散漫なカット、一つ〳〵のシーンに何等連絡が無く、二人の主人公が次から次へと現れてくるからこの名所圖繪みたいな紹介映畫に話があるのかと思はせる様なよせ集め的映畫、これでは決して邦人觀客は今後ついて來ない。

□ □

更に言ふならば、この映畫は長過ぎる、まとまりの無いシーンが延々と十一巻に亘つて續くのであるいゝ加減うんざりしてゐる所へ、突如としてラストに「人々よ、土に歸れ」と出演者を農民に引戻すのだが、凡そかくの如き勝手な始末のつけ方があるだらうか、これはシナリオの罪か、かうしたラストにまで盛りあがらせなかつた演出者の罪か、何れにしてもスタッフのすべてが日満提携最初の企畫といふハンデイキャップに甘えすぎてゐるのでは無いだらうか

□ □

勿論、最初の企畫だからこんな風な半觀光映畫を作つたのだとは言へるだらうが、それに甘えてしまつては今後出來る第二の、第三の日満提携映畫に同様な缺點が形を變へて現はれてくるだらうと思はれるのである、この映畫がもつ功績を語らずして缺點のみを採上げた嫌ではあるが、これをヒステリカルな批評と言はず、この苦言を見返すが如き眞の日満交驩映畫を満映から生み出されんことを切に祈つておかう。「満映試寫記、寫眞はその一場面」（英）

「蝶々夫人」解說 (2)

満鐵新京吹奏樂團指揮者 加藤哲之助

米國の海軍士官ピンカートンは結婚仲介を業とするゴローに依頼して胡蝶と云ふ日本の女と結婚する事に取決め此の丘の上の家を借りた、彼はゴローに伴はれて此所に來るそして日本の家の小さくて且つ奇妙なのに驚いて居る、そこへピンカートンの友人の長崎の米國領事シャープレスが來る、そしてピンカートンの結婚に誠意のない事を知つて此れを止めさせやうとする、けれどもピンカートンは此れを肯かない、彼は『廣い世界をヤンキーは仕事の爲に又快樂に、恐れ氣もなく跨に掛ける』といふそしてシャープレスにウイスキーをすゝめ猶も往く所の國々で最も美しいもの、特に娘の心を獲ないでは生きて居る甲斐がないといふ

シャープレスはこれに對して其れは非常に都合のいゝ話ではあるが最後に悲しい事が起きるだらうと答へるけれどもピンカートンは飽く迄も單なる運命が彼等アメリカ人の大膽な精神を頓挫させる事が出來ない事を豪語して遂にシャープレスと共に『亞米利加よ永久に』を叫ぶ此の部分の伴奏に米國々歌の一つである『星章旗』の旋律の巧みに配されて居るのも面白い。

△――――▽

ピンカートンは領事と共に杯を擧げた、そして亞米利加の婦人と眞の結婚する日のために飲む、やがて花嫁の胡蝶が此場に來るゴローは彼女が其の友達等と共に丘を上つて來るのを二人に指し示す『越後獅子』の『おのが姿を』の旋律が伴奏の部分に明かに現はれる、やがて胡蝶は此の場に來た、そして春の、氣のうれしさを歌ふ此の歌は（海と陸との上に）といふ句で始まるものでソプラノの合唱に伴はれて居る。

△――――▽

シャープレスは彼女の素性を訊ぬる、胡蝶は自分の家がもとは富裕であつた事と其れが一朝零落したのであるゲイシャに成つたのである事とを語る、そして其の物語は先きの『越後獅子』の旋律に從つて居る、そこへ日本の高官が登記の役人を連れて花嫁の縁者達と此の場に來る、高官の登場が『君ケ代』の旋律に伴はれて居るのも注意すべきである

人々の間には茶菓が運ばれる、胡蝶は其の大きな袂の中からいろいろな所持品を取出す、其の中にはミカドが嘗て彼女の父に賜はつた刀や先祖の位牌などがあつた、彼女は其の新郎を喜ばせやうとして彼女が既に人知れず其の宗教を棄てゝ基督教を信ずるやうに成つた事を密かにピンカートンに語つて其の位牌を投げ棄てゝしまふ、彼女の此の話は佛蘭西の作曲家ブランの『東洋の旋律』の第三に當る『花の香』と全然同じ旋律に依つて居る、ブランの作では此れは支那の詩を歌つて居るのである。

長谷川一夫 帝都キネマへ

東寶「白蘭の歌」撮影のため來京中の長谷川一夫、小杉義男、山根壽子一行は二日、三日（或は四日迄）帝都キネマ舞台から國都ファンにお目見得するが、一行は挨拶の他長谷川一夫は「柳の雨」と「むらさき小唄」を踊るが「むらさき小唄」は長二郎時代のヒット作「雪之丞變化」における雪之丞の扮裝でをどる【寫眞は長谷川一夫】

仙人掌

新京會館の甲野銀子といへば今でこそ鳴かずとばずだが、嘗つてはその艶名を全滿舞踏界に馳せたものだ、所が彼女が東の大關とすれば西の大關にも比すべき子が國都に來た▼今度モンテカルへ出た磯口貞子嬢で、本名よりもニックネームである「バナナ」の名で有名な子、何故にバナナと呼ぶか、彼女はこれ程有名になつてゐるニックネームであるが、やはり氣になるらしく言はれると嫌な顔をするからまあ理由は止めておかう▼大連會館のナムバーワンを勤めること數年、その間奉天明星哈爾濱フロリダに半ケ年宛て出てゐたが、新京は今度はじめてである▼ダンサー生活幾年か、流石に若い頃に見た樣な溌氣が無い樣に感ぜられるがその代り賣レッ子に有りがちな何か同僚とそぐはないものが身についてゐたのが取れた樣に見える▼折角來た國都である、お客は勿論同僚とも仲良くして「バナナ國都にあり」と名を馳せる樣にと自重を望んでおく

雜音

岡晴夫、新橋喜代丸一行の唄ふアトラクションに、唄ふ大船映畫「純情二重奏」を配した長春座の番組は引吸力強く、土曜日は晝夜とも滿員の盛況、日曜日もよく客足を引いた▼豐劇の「上海陸戰隊」と「望郷」の組合せ、めつたにない大番組だが意外に客足はそれ程振はずそれでも土、日曜日は賑つたが些か當ての外れた感であつた▼帝キネは比較的好調な入り、その他の館も悪くはないやうであつた▲滿映と日活の細目交渉は纏らなかつたといふ話である、双方これに關して何ら荒立つた發言のないところを見ると近く重ねて交渉の用意あるものと見て差支へなからう▼このところ相當トンガラがつて來たのだからこれ以上の抗争沙汰はやめにしたい善處を要望する

舊八月二十一日 十月三日 火曜 壬申 先負 閉 畢宿

東京・本郷・神誠館

- 一白の人 身辺事の行ひあれば折角の吉日も凶に變ず 庚と東と坤が吉
- 二黒の人 元氣を養ひ遲くとも健全に撓まざるに吉し 艮と西と丙が吉
- 三碧の人 難關前に横はる越るの勇氣を皷して立べし 南と東と壬が吉
- 四綠の人 壯圖半ばにして外邪に妨たげられ易し注意 南と壬と丙が吉
- 五黄の人 心を虚ふし能く人言を容れて平和なれば吉 艮と北と丙が吉
- 六白の人 午前の滯りは午後に至りて自ら通達すべし 西と南と壬が吉
- 七赤の人 勞少くして效多き日旅行企業入學何れも吉 西と北と壬が吉
- 八白の人 隆運の日増築又は事業擴張には無二の好期 艮と北と丙が吉
- 九紫の人 大事な所まで漕ぎ付けて後力の足らざる日 東と西と北が吉

近藤勇

七、橋爪彥七（二十八）（五）

西正世志 畫

犬

そんな事とは、夢にも知らぬ床傳！

勇が、芹澤と相談をして、選りすぐつた隊士、山南、原田、眼ッかちの平山の三人を案内して、川田屋の住居を訪れた。

――が、確に此處と思ふ家の表札が、滋野井と筆太に認められたものに替つてゐて、妙に氣がさして入れない。

原田が、氣早に、

『床傳、どうした？』

『ちよつと……』

床傳が思案をしてゐるのへ山南が、

『貴樣、我々に無駄足をさせる氣か』

『いゝえ』

『無駄足は堪えてやるとしても、貴樣、隊長を僞つた罪は許せんことになるぞ』

『はい、ですが確に此處に川田屋といふ……』

『床傳、辯解はよせ、貴樣、夢でも見たんぢやないか』

『いえ、滅想もない――』

『では、どうする？』

『よろしうございます。一つ聞き合せまして……』

半泣きになつた床傳が、大きな聲でおとなふと、

『はい』

と、出て來た女中が、うれしいことに昨日と同じ女だつた。

『あつ』

と、思はず、床傳が飛び上つて

『おゝ、お前さんだつたね、昨日のお取次は』

『えゝ、さうどしたえ』

『しめた！』

と、滿面を崩して、

『川田屋さんに、私が來たと云つて貰ひませう』

『あ、川田屋さんやつたら、昨日の晩にお發ちどしたえ』

『お發ち……？』

床傳が、訝かしさうに、

『すると、この家は？』

『旅籠で滋野井と申します、川田屋さん、なんやいたづらするのや云ふて、昨日家の表札の上へ、御自分の名札を掛けて居やはりましたけど』

『へゝん……』

床傳またしても、變な顔になつて、

『そ、それぢやア、川田屋さんの行先は？』

『存じまへんし』

『そんな――』

と、泣き顔になつて、

『いつもこちらに泊つて？』

『いゝえいな。一晩のお客さんどすえ』

『畜生』

床傳は、到頭、顔を滅茶苦茶に歪めて、赤くなつて、

『山南さん、原田さん――』

『馬鹿ッ』

原田が、噴飯しさうになるのを堪へて呶鳴つた。

『何とも、申わけございません』

ぺこぺこと頭を下げてゐる床傳に、女中が、

『あの……』

床傳が、

『姐さん、もういゝよ』

『へーえ』

女中が、奥に入るのと、床傳がとぼとぼと歩き出すのと一緒だつた。原田が、

『床傳』

『へえ―』

『貴樣、かつがれたのだぞ』

『……』

『自體、川田屋といふ男は何者なのだ、むう？』

『川田屋は……』

床傳、それは云へなかつた。川田屋が、あの一時世上に噂の高かつた疾風の九兵衛でございますと云はうものなら『貴樣は！』たちまち自分の墓穴を掘る。

『……その、もとは同業でございまして……』

床傳、腋の下に汗を流してゐるのだつた。

商況　二日・前場

海外經濟電報

倫敦金塊　休
紐育金塊　休會
倫敦銀塊　休
同　先物
紐育銀塊　休
孟買銀塊　五九留比二分三

▲市俄古小麥
十二月限　八四仙八分三
五月限　八四仙八分七
七月限　八三仙八分七

▲紐育棉花
現物　九仙三九
十月限　九仙二八
十二月限　八仙九九
一月限　八仙八二
三月限　八仙六九
五月限　八仙四八
七月限　八仙二八

▲印棉
ブローチ　一九三留比四分三
オームラ　一七九留比四分三
ベンゴール　一四五留比四分一

▲カルカツタ麻袋
織筋　三五留比四分三
青筋　四一留比四分三

▲紐育株式
スチール株　七八弗八分三
アナゴンダ株　三四弗八分一

▲外國爲替
米英爲替　四弗〇二仙〇〇
米日爲替　二三弗六五仙〇〇
米支爲替　七弗五五仙〇〇
米佛爲替　二仙二八四分一
英米爲替　四弗〇二仙一〇
英日爲替　一志二片三分一
英支爲替　四片八分七
英佛爲替　一七六法〇〇
印日爲替　七九留比〇〇

▲東京爲替
對米賣　二三弗一六分七
對米買　二三弗八分五
對英賣　一志二片〇〇
對英買　一志二片六四分一〇

各地株式市況

▲東京株式（短期）　寄付　大引
[illegible]

▲大阪株式（短期）
[illegible]

▲大連株式（短期）
[illegible]

各地商品市況

▲大阪綿布
[illegible]

▲東京人絹
[illegible]

▲大阪棉花
[illegible]

▲大阪期米
[illegible]

▲大阪人絹
[illegible]

▲横濱生糸
[illegible]

各地特産市況

▲新京
●大豆　寄　引　出來高
[illegible]
●粱　寄　引　出來高
[illegible]

▲大連
●大豆　寄　引
[illegible]
●豆粕
[illegible]
●豆油
[illegible]

朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓五拾錢
廣告料金 普通一行 壹圓五拾錢 特別 一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話（編輯局專用(3)三三二五 營業局專用(3)三三〇〇）
發行人 松本忠勇
編輯人 十河榮
印刷人 水越内之介

全聯愈よ中心問題へ！
生活經濟問題登場
時局下の世相を檢討

二日（全聯三日目）午後の協議は一時半續開され國民體位向上に關する件（奉天）を協議、解決となり住宅問題に關する件（首都、奉天、錦州）―は議案の重要性に鑑み結局分科委員會附託となる、ついで文化進展方策に關する件（首都）を上程審議し、代表の眞劍なる態度と政府、協和會當局の懇切丁寧なる說明に依り民意暢達の實を如何なく發揮したが、今後協議の對象となるものは時局を反映し、國民の生活諸樣相をとりあげた經濟問題に觸れて行くので議會は愈よその中心部に向つて展開され樣としてゐる、尚文書回答議案中懇談會にかけられたもののうち文官令改正に關する件、東邊道復興委員會に關する件等に政府、代表共に充分なる意見を開陳懇談會は委員會同樣仲々好成績で特徴を發揮してゐる

住宅難地獄を衝く
住宅委員會は雲の上にあり

全聯第三日午後は一時三十九分開會第三十二號國民體位向上に關する件（奉天）の協議を續行、張民生部保健司長

政府は國民體位向上の諸方策の實施並に諸施設の必要を認め從來實施中の學生、生徒、兒童に對する身體檢査を勵行し適切なる指導並に養護を加へ體位の向上を計り、尚ほ中等學校以上の生徒並に一般青年層に對しては體力檢査制度を實施すべく、大體康德八年度には實現の見込である、體育行政機構の整備については中央、地方を通じこれが實現方を研究中である、體育施設に關しては所屬保健體育團體の事業を助成し更に一層積極的助成計畫を進めてゐるが資材と豫算の關係上未だ實現を見るに至つてゐない、併し更に一段の努力を致しこれが萬全を期したい、體育思想の普及には體育運動が國民運動となるやう指導して行きたい、體育國民運動化して協和會運動に歸屬せしむべきや否やは大いに研究を要する問題である

と述べ次いで恒吉輔導部長登壇

代表の意見には全く同感である、協和會としては勤勞奉仕運動、青年訓練所の軍事訓練、青少年團の訓練等を通じてこれ行つてゐるが大觀するに不充分なるを免れない、取敢へず建國體操の普及等から發足し、これを廣め深めて行きたい、更に大衆的體育運動としては協和奉公日を利用してこれが展開を計りたい

と述べる、奉天省代表三宅欣吉氏

體位向上は體育方面と保健衛生の兩面を有し、性質上一朝一夕にその成果を期し難い

として政府、協和會を鞭撻、新京街頭の走行テストの試みを賞讃して人馴れた手際のよいところを見せ、中央本部一任を提言、熱河省代表史煥章が大同六年一月廿六日の執政訓詞を引用して體位向上の急務と地方におけるこれが不備の實狀を述べ、公醫普及を切望間島省代表馬繼武氏更に發言を求めたるに丁議長輕くこれを押し止め

「限られた時間の議事進行は々樂ではありません、一應これで打ち切つて中央本部一任としたい」

と諮れば滿場拍手、次いで第三十四號議案住宅問題に關する件（首都、奉天、錦州）を上程、首都代表山下要八氏起つて切々たる口調をもつて現下滿洲全土を蔽ふ住宅地獄の實情を說き、先に設置せられた住宅委員會については世間では雲の上の委員會だといつてゐると叫び、首都本部の調査數字を列擧して如何に深刻なるかを示し辦法として

△應急對策
1、應急的住宅として資材使用量を切り詰めた小住宅を建築すること
2、料理屋、カフェー、劇場百貨店、運動場の不急建築を徹底的に不許可とすること
3、大住宅を徹底的に制限すること
4、家族數に比して大家屋に居住する者は餘剩室を他人に開放すること
5、特殊會社の民間住宅借上買收を制限すること

△恒久對策
A 1、簡易住宅（協和住宅）を普及すること
2、房產會社の機構を擴充すること
3、煉瓦の生產量を倍加すること
B 1、國家の恒久對策の樹立
2、建築用資材の物動計畫中への挿入
3、大會社、大工場、社宅建設の慫慂並に新設會社工場に對し、建設許可條件中に社宅設備の附加
4、資材、土地、金融等の斡旋による民間建築の慫慂
5、煉瓦生產に對する石炭配給の對策
6、住宅建築取締規則の緩和
7、民間建築希望者に對する金融の斡旋
8、會社、工場の職工住宅の建設
9、警察並に學校教員住宅の速急建設
10
C 1、住宅低利資金の貸附
2、建築資材中住宅用に供せられるものには課税を輕減すること
2、優先的に住宅を建築せしむるが如き建築統制法を制定すること
3、住宅の構造樣式を簡易ならしむる暫行建築取締規則を制定すること
4、機關並に會社に對しては、その有する職員の八割以上を收容すべき住宅を建築保有せしめらるべきこと

を述べる、ついで奉天代表柴田武氏は本年に至つて人口の增加と資材の不足による奉天の住宅地獄を說き更に龍江省代表張子庸氏更にこれを補足山梨經濟部税務司長登壇

本年度においては房產會社をして一般住宅の建築をなさしむる等今迄の行き方を根本的に改め、本年度は全滿に一萬一千戶の建築を計畫し應急對策としたが、一般生活必需品對策と併行して根本對策を樹立中であり又物價委員會に住宅對策委員會を置き研究を進めてゐる、この内容は今發表出來ぬがその考方の根本は滿洲國は產業五ヶ年計畫により必要缺くべからざるを必要とするので放大量な住宅建築は不可能であり、住宅建築資材として振り當てられた資材を如何に有機的に統制し、計畫經濟的に運用するかが對策の重點となつてゐる、そこで政府としては房產會社を强化して

これに對して建築資材を開放し、房產會社の行き方も從來の如く官舍專門でなく一般住宅を建築せしむるやうにして行き、又一般の建築に對しても物動計畫の許す範圍で助長したい、又中央地方を通じ當該行政機構を整備擴充し、資材の有機的經濟的利用を最大限度に發揮してこれが適合を期したい、樣式についても簡素を旨とすることも考へてをり又かうした諸目的達成のため經濟警察の活潑なる發動も考慮してゐる、不急、不要のものゝ抑制等もあり大體において各代表から提示された辦法は對策中に殆んど含まれてゐる、以上は建築についてゞあるが、大家屋の餘剩の解放等の統制も考へてはゐるが、これは寧ろ協和會を通じて一つの道義國家たる滿洲國の性質上の國民訓練として道義心に訴へて行きたい

と述べ更に

住宅拂底と言ふもその原因は驚くべき飛躍を遂げてゐる滿洲國の現狀を示すものだと言へる

と青年山梨の熱情の片鱗をちらりと見せて降壇、分科委員會に付託して後更に山田房產副理事長登壇

房產會社は昨年創立されたのみで建築年度も一年しか經つてゐないので本格的活動期には入つてゐないが、今年度は全滿に三千戶の建築計畫と政府の特別の資材配給で更に全滿八千戶を追加してゐるが種々の關係で八千戶全部の建築は不可能である、尙來春の建築は目下計畫中である、房產には「家屋建築資金の貸付」もあり今後は住宅政策遂行上職制の改革を行ひ内容を擴充して會社を擧げて使命達成に邁進する

と述べ降壇、李、岩間正副文案起草委員長より關東軍、滿洲國軍警並に在支日本軍に對する感謝慰問文案の朗讀あり滿場拍手をもつて贊同、それぞれ逐呈のことゝして午後四時卅八分、一旦休憩

文官令懇談會終る

全聯文官令に關する懇談會は午前に引續き午後一時三十五分再開

△永江代表（錦州）滿洲國の官吏はすべて協和會の訓練を經たものにするとともに協和會に推薦權を與へて欲しい、更らに新文官令中上下俸給の差が余りにも大である、根本的に改正ありたい

と述べ〻いて田村代表（龍江省）永江代表の所說に全然同感の意を表明して更らに給與の階級が余りに無用に細別され過ぎて差別待遇が生じ悪影響を及ぼしてゐる、また下級官吏の待遇を考慮されたいと政府の善處を要望、これに對し今尾人事處人事科長

協和會に人事權を任せるといふことは未だ多大の研究を要するが滿洲國官吏たる以上すべてが協和會精神の體得者であらねばならぬし政府と協和會の人事の交流は現在も計つてゐる政府として目下大同學院卒業者を現職の儘各地において協和會職員として會務に當らせる計畫が考慮立案中である文官令そのものについては充分研究の上改めるべきは改めて行き度い

と述べ〻いで給與の段階問題については生田人事處事務官代つて

能力主義を貫徹する意味において設けたものである

と說明相當議論も沸騰したが中央本部側からの提案で解決を中央本部に一任して午後三時二十分散會

文化向上に對し積極的に乘出せ
各地代表より要望

休憩後、奧村四郎氏議長席につき四時五十分再開、首都本部提案の理由

我國は政治經濟、產業等各方面に亘り目覺ましき躍進を續けてゐるにも拘らず、獨り文化に關する限り未だ甚だ低調なるは極めて遺憾なり、速やかに之が對策を樹立する要あり、特に國民精心作興上多大なる阻害となるものは之を排除する、反面健全なるものを創造しもつて滿洲國新文化建設に邁進せんことを要望する

との「文化進展方策に關する件」を上程、先づ岩間代表補足說明を爲し

廣部代表（三江）協和會で國民の通俗雜誌を出して貰ひ度い、殊に滿人方面にはその要求は强い、農民對象としたかゝる試みが日本に於て成功した例がある

金起銑代表（熱河）民族協和の要諦は文化の同一レベルへの向上である、熱河の如き邊境の地には良く滿蒙兩民族の間にこの種の現象が發見せられる、現在の滿洲國の演劇、映畫は建國の理想を知つてゐるから大體大丈夫であるが、滿洲の舊劇には間々民族の協和を害ねるものがある、政府取締當局の善處を要望する

と熟辯、ついで議事進行について

田村代表（龍江）今迄の政府の答辯を聞いてゐると、考慮中だとか計畫中だとかいふぼんやりしたことばかりで内容がつかめない、もつとはつきり答辯してほしい

議長より「それでは今後は政府の方でもこの點について充分留意して答辯して下さい」と處理し

牛田中央本部企畫局長初登壇

協和會に於ても文化運動については、從來にも努力して來たが來年度の計畫中にはこれを主要運動の一つにとりあげた、政府とは別に一般民衆藝術の健全なる向上を目指して夫々立案中である、地方農村に於ては主として識字運動の如く文化の啓蒙に心がけるつもりである、更に娛樂雜誌の發行についてては出來るだけ早くやり度いと思つてゐる、皆さんの意見を聽き大いに自信を得たから必ず近き將來に於て實行する考へである、又不健全な反國家的な娛樂は我々會員の手に依つて淸算することが必要かと考へる、熱河代表のいふ如き事實あらば現地の縣市本部で警告を發して淸算すべきである官憲よりも會として壓力を高めることが健全娛樂發達の要諦である、基本文化の普及徹底を鶴首して待つものである―拍手―

張民生部社會司長　政府としても今代表のいはれたことは大いに贊成である、文化の向上について我々は萬全の方策を樹立してゐる、今後折角善處し度い

田村民生部教育司長　代表の要求は充分關心をもつて當つてゐるが、的確な實施時期については申し上げられないが輸入書籍の外地定價の撤廢を期し、滿洲圖書會社の子會社が間もなく設立される明年一日から書籍の定價賣りを實施し度い考へである

植田治安部警務司長　熱河代表より舊劇が滿蒙兩民族の間に協和を阻害してゐるといふことを聞き、私は今新たなる取締が必要であることを考へたのである、警察は舊劇は勿論あらゆるものの取締を實施してゐるが、思想的攪亂工作は目にみえず忍び込んで來る、かゝる演劇の排除については早速通知をやる

ついで武藤弘報處長の說明に移つた（以下明夕刊）

新墻河を敵前渡河進擊　湖南戰線

戰史に燦たる一頁
第九戰區殲滅戰
敵の死體一萬を超ゆ

（漢口二日發國通）第九戰區の包圍潰滅戰は二日拂曉平江長沙公路の一戰を以つて終結を告げたが作戰的見地から今次潰滅戰を觀ればさきの徐州武漢兩作戰を遙かにしのぐ大規模のもので然もこれを功妙迅速に遂行した戰績は燦たる一頁を戰史に添へるものである、即ち洞庭湖東に構築された敵堅陣は正面新墻河を第一線、汨水を第二線とし右翼に峻嶮萬洋山系、左翼に洞庭湖の自然の障碍あり、敵將關麟徵をして不拔の陣を誇らしたのである、併しわが周到なる作戰は常に敵の意表に出で坪島、佐野各部隊は敵中援軍を引きつけ石橋、吉川各部隊はひそかに舟艇により二ヶ所に敵前上陸を敢行、敵側背を脅しつゝ南進し敵第二線陣地の背後に迂回し又萬洋山系の敵右翼防衛陣の壞滅を期し通城方面より南下した門脇、池田兩部隊は峻嶮を克服しつゝ殘敵を屠り北村、山村各部隊は其の西側を數十條に分れ南進平江附近に於て右翼進擊の部隊は相結びこゝに完全なる態勢成り一兵をも殘さず掃滅戰が展開されたのである、今次の作戰の戰果は判明したもののみで敵遺棄死體一萬と數へられてゐるが實數は更に數倍されるものと見られる

在支日本軍に對する感謝慰問文

支那事變發生以來茲に三歲、東亞永遠の平和確立の爲萬苦を忍びて邪惡擊滅の勇戰を續けらるゝ貴軍の御勞苦に對し衷心感謝の辭を捧ぐると共に幾多殉國の英靈に對し謹みて哀悼の意を表す、益々御自愛の上大義貫徹の爲邁進せられんことを祈る

關東軍へ感謝文

滿洲建國茲に八年、庶政愈々整ひ國力の充實國運の發展著しきものあり、短時日の間によく斯の如き實績を收めたるは實に日滿共同防衛の大義に則り斷乎嚴然國土防衛に任ぜらるゝ貴軍鎭護の威武に負ふところ甚大なり、曩に外蒙ソ聯軍の不法越境に發端して西北部國境に事端を釀し我が國土の急至るや貴軍は斷然起ちて之を國境線外に驅逐擊滅して彼の不法企圖を挫折せしめ日滿共同防衛の威力を中外に示せり、皇軍の威武正に赫々として並なし吾等協和會員及全國民衆は貴軍將兵の忠勇奮闘に對し萬腔の敬意と謝意を表し併せて幾多殉國の英靈に對し謹みて哀悼の意を表す

滿洲國軍警に對す感謝慰問文

滿洲建國茲に八年、庶政愈々整ひ國力の充實國運の發展著しきものあり、短時日の間によく斯の如き實績を收め得たるは實に軍警各位が夙夜奮勵、保境安民に努められたる賜物と謂はざるべからず、惟ふに時局重大にして歐羅巴には新しき事態發生し、東亞の天地亦支那事變の進展に伴ひて新しき段階に入り、わが國の使命彌々重く軍警各位の任益々大なり、殊に曩に發生したる西北部國境事件に際しては皇軍と協力一體曠古の戰果を收められ、われ等眞に感謝に堪へず、茲に各位の御奮闘に對し萬腔の敬意と謝意を表し併せて殉國の英靈に對し謹みて哀悼の意を表す

合衆國艦隊 布哇に派遣

【サンペドロ一日發國通】卅日の合衆國艦隊一部ハワイ派遣に關しブロック司令官は卅日第四及び第六巡洋艦隊その他からなる分遣隊を近くハワイに派遣する旨次の如く公表した

合衆國艦隊司令部はドルフスアントリユース中將を司令とする分遣艦隊を近くハワイ水域に派遣するに決した、その編成內容は次の通り

一、ニユートン、インガーソル兩少將の率ゐる第四及び第六巡洋艦隊
一、ラルストン・ホムル少將の率ゐる第一驅逐艦隊
一、航空母艦エンタープライズ號（一萬九千九百トン）
一、その他本國艦隊所屬の小艦艇若干

右分遣艦隊は南カリフォルニヤの基地を出發すれば直ちに所屬艦種のためにかねて計畫された既定の訓練をなす筈である、今回の公表は海軍當局において數ケ月前より計畫されて來たものであるが、この各艦種特に航空母艦のサンペドロ、ロングビーチ、サンチエゴへの集結を待つてその機に乘組員をハワイ水域における作戰に習熟せしめんがために行はれる事となつたものである、なほ當局はハワイ分遣隊は今週中にそれぞれ基地を出發することになつたと洩してゐる

海鷲、陸軍部隊に協力

【上海二日發國通】艦隊報道部十月二日正午發表＝蘇北地區一帶に蟠居する殘敵を擊攘し江北大運河啓開の目的をもつて作戰準備中なりし陸軍部隊に協力せる海軍航空隊は九月廿六日以來その有力なる部隊をもつて興化、泰縣、寶應高郵附近の敵情偵察、軍事施設の攻擊を實施地上部隊の進擊に備へたり、また豫て鎭江附近に集結を了せる水上艦艇部隊は一日夜急濠兩岸の敵據點を砲擊これを制壓しつゝ北上海軍航空部隊と呼應し二日午前陸軍部隊の高郵攻略に協力せり

偶語

文部省では明年から中等學校の學科入試撤廢に決定した▼千里の馬は常に在れど伯樂は常に在らずで機能を一眼で鑑別出來るやうな教育家がそう澤山あるものでない▼そこで學科の試驗をやらない人物考査で採否を決定するとなれば勢ひ情實關係がものを言ふやうになつて終ふ▼試驗試驗で伸びる盛りの青少年を殺して終ふのも考へものだが門地も金も情實もないためにあたら有爲の材を朽ちさせて終ふのも國家の重大損失だ▼文部省が學科廢止に口答試問といふ方針を採用したのは一應の英斷のやうだが依然として疑問は殘つてゐる▼小學校の先生が人物全體を見通した報告書を書くといふことにも無理がある▼採否を許する中等學校の先生が誤りなき人物考査をするといふことにも無理がある▼却つてこの間に情實が横行するやうな危險性がないだらうか、如何に取締を嚴重にするとしても心配すべき充分の理由はある

社説

全聯に於ける衆議統裁

協和會の聯合協議會といふものが、日本等に於いてその例を見ない一種獨持のものであることはもはや滿洲國に住む人々には周知のところであらう。その議案審議の仕方にもまた獨自のものがあつて、從來はそれを滿場一致といふ用語を以て表現してゐたのであるが、議會側に於いて使はれるこの用語では充分に適切ではないとして、今年からは衆議統裁といふ言葉が用ひられることゝなつた。これは單なる言葉の問題のみのやうにも考へられるが、實はこの全聯のやり方についてそれだけに細心な注意を拂つてゐる證據とてしわれ〳〵はこれを注目すべきであらう。

すなはち議案の採決をこの衆議總裁によるのであつて、その採決のための究極的な標準は問題の處理が國家及び國民の發展と福利に合致するか否かによるのである、從つて各代表及び關係當局は民度と國情を考慮しつゝ代表の希望と國家の意向を相互に理解し常に建設的な結論を求めることが要求されてゐるのであるそしてまた議長は代表その他の意見の內容及び動向を達觀して參加全員の信頼を得その協力を得て採決の實際に當らねばないのであるから、その責任はまた極めて重大であると言はなければならぬ。

言ひ換ふれば、衆議總裁は全體の意思を決定する方法として個人の意思の單なる總和でなく、超個人的な團體の意思の意見は議長を通じて、國家と國民を貫くところの一つの目的意識のもとに歸一せしめられるのである。こゝには獨裁はもとより存しない、またいはゆる從來の多數決といふものも存しない、議案は公正な態度による議長によつて誘導され、全代表の支持のもとに最も適切な結論に到達せしめられるのである。このためには議長は練達の能力を有しかも大局を達觀する智見と識望を有する眞の指導者でなければならぬのである。またこの協議は議論ではなく、國民の感情と代表の希望と國家の意向とを綜合するものでなくてはならぬ。それは理解と信頼と協力によつて正しい裁決に到達せねばならぬ。こゝに強調せらるべきものは、個人生活より共同生活へ、である。そしてまた共同生活より國家生活へ、である。

本次全聯開催以來の經過を見ても、この議案の取り扱ひ方は實際によく運用されてゐるのを見得るのは喜ばしい。これは全代表がこの協議會について良く理解してゐることの實證であり、またこの方法の最も當を得たものであることを證するものであらう。これまた全聯のみならず、他の場合にも適用されてよいものであらう。

"石炭直接液化法"を語る(四)

撫順液化工場は水素製造工場、壓縮工場、混炭工場、反應工場、瓦斯分離工場、蒸溜工場其の他からなつて居り

一 水素工場は水性瓦斯工場と變換工場とからなりコークスを使つて水蒸氣より水素を造ることを目的として居る

二 壓縮工場は水素工場から出る變換瓦斯を壓縮し瓦斯中の炭酸瓦斯を除去し、更に石炭液化に必要なる壓力迄水素を壓縮することを目的とする

三 混炭工場の目的は石炭液化用石炭を處理し、觸媒を作りペーストを製造して反應工場に送り或は生成油殘渣から觸媒を回收することである、本工場は洗炭工場、ペースト製造工場、觸媒製造工場及觸媒回收工場からなつて居る

四 反應工場は水素工場及壓縮工場より送られたる高壓水素と混炭工場より來るペーストとを同時に工場內の諸般備に通じて油化することを目的として居る

五 瓦斯分離工場は液化反應後の廢瓦斯を處理し炭酸瓦斯、メタン、一酸化炭素、窒素等を水素より分離して分離せる水素を再び液化原料に供する目的を有して居る

六 蒸溜工場は粗油蒸溜工場、精製蒸溜工場、クレゾール工場からなつて居る

普通自動車には上等過ぎる位る 液化ガソリンの特徴

1 液化ガソリン

直接液化ガソリンの一般性質は全く石油ガソリンと同様で石油ガソリンとも自由に混合する事か出來る然し石油系ガソリンと違つて液化ガソリンの最長所であり特徴とする點はオクタン價の高い高級ガソリンと言ふことで低級なガソリン機關とか市內を走る普通自動車等には上等過る位である從て液化ガソリンを低級なガソリンエンヂンに使用する際はオクタン價の低い石油系ガソリンと混合して手頃なオクタン價として使用しなければならない近年ガソリンエンヂンの長足の進歩は益內燃機關の壓縮比を増大しオクタン價の高いガソリンの需要が高まつて來た即ち高度の壓縮比に耐える様なオクタン價の高いガソリンを使ふと燃料の節約となり、航空機等の航續距離を大ならしめる結果になる加ふるにガソリンのオクタン價を高くすれば機關の馬力は益々増加するのである從て石炭液化ガソリン・アンテチノック劑を加ふることなく直に八〇以上のオクタン價を有し更に一歩を進めて石炭からオクタン價一〇〇を得るのも決して不可能でないと豫想される、玆に高級ガソリン源として石炭液化工業が非常な期待を持たれて居る理由がある

高級ガソリンのオクタン價の問題に就て去る七月末報知新聞の記事を引用すると

航空揮發油の最重要な性質は適當な揮發性を有し且高壓縮に遭つても過早爆發を惹起しない性能を有するもの、即ち高オクタン價を絶對必要とする、若しガソリンの強度が弱く即ちオクタン價が小である場合にはガソリソは發動機內の燃燒に際して其の強力作用に抵抗出來ずノッキングを起し、其の結果發動機の過熱となりピストンリングの膠著、排氣弁の破損、早期點火を起して發動機の運轉は不可能となる、反對にオクタン價か高いと發動機內の燃燒過程で無理か出來るし大きい馬力を出し得る、オクタン價九二のガソリンの代りにオクタン價一〇〇のものを使用すると馬力を三一%増加し得ること、オクタン價七六の代りにオクタン價九〇のものを使用して五百馬力を發動機さ九百馬力を出し得ること等の實例が發表されてゐる、かやうにオクタン價の向上によつて飛行機の性能に飛躍的改良が與へられることは他の例に依ても證明されてゐる、即ち一萬呎の上昇時間がガソリンの改良で三分から二分に短縮されるし、又離陸時の馬力を三〇%増加すると滑走距離を四五%減少し得る、又馬力の増加のみならず燃料消費量の輕減にも役立つ、一時間一馬力當り消費量一五〇瓦乃至一七〇瓦と謂ふ低い數字は高オクタン價ガソリンを使用して初めて可能なのである、されぱこそ各國共に高オクタン價ガソリンの製造に躍起となつて居るので、アメリカでは空軍用揮發油の平均オクタン價は一九三〇年に七〇・六であつたのが、三六年には九二・六となり、三七年には一〇〇のものを六百二十三萬ガロン、三八年には一千五百萬ガロン使用したと發表して對る「世界一」好きなヤンキーのこととて最近では一二〇のものを製造したと述べて居る。

獨、英全商船を攻撃 英情報省各般に警告

【ロンドン一日發國通】イギリス情報省は卅日ドイツ海軍の潜水艦戰術變更に關し海軍省が全英國商船に宛てゝなした左の如き通告を發表した

英國海軍省は全英商船に對してドイツがその潜水艦戰術は變更するに至つたことを警告する、ロンドンにおいて聽取したるドイツ側ラヂオによればドイツ政府は過去數日間に亘りドイツ潜水艦が英國商船より攻撃を受けたりとの理由に基き卅日ドイツは今後英國商船を英國軍艦と看做す旨聲明した、なほ右ラヂオによればドイツ側はドイツ潜水艦が常に國際法に從ひ現在迄商船攻撃に際しては必ず豫告をなしてゐたと稱してゐるが、海軍省は之を否定するものである、因にドイツ側のこの聲明は今後ドイツ海軍がその潜水艦戰術を即時且つ急激に變更すべきことを意味するものであつてドイツ潜水艦の英國商船に對する攻撃は更に増大するものとみられてゐる

必死の抵抗續けるポーランド歩兵

英機七、佛機一、を撃墜

【ベルリン三十日發國通】ドイツ軍司令部は三十日左の如く發表した

三十日早曉英國空軍は北海沿岸方面を空襲せんとしたがドイツ軍攻撃機は沖合ひ遠くこれを邀撃し二機を撃墜更に西部戰線ではザールブリユッケン方面に越境し來つた英機五機を全部撃滅また三十日正午頃ビッチユ附近では佛機一機を撃墜した

獨國會を召集

【ベルリン一日發國通】ドイツ國會は三日召集に內定したと確聞する、今次議會の席上で行はるべきヒトラー總統の演說內容は和戰の歸趨に重大影響あるものとして多大の注目を集めてゐるがポーランド戰局の終局並に獨ソ提携強化を報告した上英佛に對し最後の和平勸告を行ふものと見られる

寺內大將一行

【ベルリン一日發國通】訪獨中の寺內大將等一行は約二週間に亘りポーランド戰線、ジーグフリード要塞その他戰地の實情を視察しつゝあつたが了して一日正午ベルリン出發歸國の途についた

筆の妻語 佐藤樵齋 (十)

支那國論の二 大轉換 (一)

深く識者の省察を望む

今日では支那人士中の日本を知り日本人を或る程度に理解してゐる者を親日派といはずして知日派といふてゐる、常語でいへば日本通である、率直にいふがこの日本通の人々の中に我國の正史に暢通してゐる人が果して幾人ほど有らうか、私は敢て日本國史の正系六國史の書籍を擧げぬ、日本政記と日本外史とで結構であるがこの有名な知日派の人々にして二書を讀んだ者はまづ沒有的といふて過言ではないと思ふ、

□ □

其國を知り其國民を理解せんとせば何を措いても其國の歷史を知らねばならぬ、歷史を通じて知つた日本でなければ三年や五年の留學で知つたことなどは皮膚一重の粗迹であり付け燒刃である、いざ一大事に遭遇した時物の役に立たないのみならず却て誤解や邪推の材料になるのみである世の中に半端な智識ほど實際に臨みて害を成すものはない

□ □

事實を語れば日清戰役以前に於ける支那人士の日本認識は誠に氣の好いものであつた彼等は日本人は支那文學と文藝とを愛好し中和の氣候に生たちて禮儀を貴び倫常を重んじ其上に支那の逸書は悉く丁寧に保存されてゐる、公使として日本に赴かしむる者の人選は必ず儒雅風流の名士たるべく然らざれば大國支那の輕重に關する位に考へて居たものである

□ □

尤も日本より駐支公使として支那に赴任せしむる人選も四方に使して君命を辱かしめざる膽識深き英器を擇び、明治初年には副島蒼海伯、次には長州の傑物宍戶璣、之に次では竹添井々、矢野龍溪といふやうに今日の制度では迚も外交官補の試驗に及第は出來ぬであらうが、其代り公使としては本國を九鼎大呂より重からしむる人々のみであつたのである

こゝに此機會に話して置きたい事がある、副島蒼海伯の軼事に就ては相當に世間に傳はつてゐるやうであるが、支那公使在任中清國皇帝が始めて外國使臣を接見するといふ新例が開かれた、此時清朝側は謁見の際に三跪九叩の禮を行ふべく、然らざれば謁見の或は取やむべしと高飛車に威して來たのである、一番先に屈伏したのが英國公使であつて三跪の禮でも五跪の禮でも皇帝に謁見出來れば結構々々と承諾した、大英國已に然り米國、佛國、獨逸、和蘭一律一樣に仰の通畏まり奉ると返事をしたが獨り駐支大日本公使蒼海伯のみは毅然として清朝側の申入を峻拒した

□ □

其辭に曰く締盟兩國は敵體である(敵體とは平等の禮儀にて交際する義)我國に於て外國使臣が謁見の禮を執る時は三揖の禮を行ふことに定めてある然らば副島が日本公使として清帝に謁見する時亦同じく三揖の禮を執るべきであつて三跪九叩の禮などは以ての外の事である若し此抗議を容れずとあれば謁見は我方よりお斷申上ぐべしと突放した

□ □

蒼海伯の抗議は嚴然たる大義名分を本としたものである流石の清朝側も其正理を否定する能はず三揖の禮にて外國公使を謁見する例を開き其後は之を常例と規定した、實に此際一たび屈すれば復た伸ぶべからずで、若し當時英國公使の屈從せる如く三跪九叩の禮を執つて謁見を行はゞ其後幾年にして三揖の禮に改正されしや恐らく不平等條約の改締よりも難事であらうと思はれる、この事實が支那の朝野に喧傳さるゝや萬口一談禮を知るの君子として蒼海伯を稱揚し上海申報(明治五年創刊)の如きは特に之を社說として絶大の讃辭を揭げた、讀者諸君支那人と交るの要訣は先方の自ら長とする所を把握して直ちに肺腑を衝くに在る、枝節の末端に拘泥して揚足とりや小股掬では禁忌の最も大なるものである、文を望んで義を生ずる事にかけては先秦以來彼等の得意とする所であるから細項末節の議論となつたら何をいひ出すか判つたものではない、貸金十圓の訴狀にも神人共に容れざる罪と書く程ですからね

中南支爆撃

【上海一日發國通】艦隊報道部十月一日午後四時發表

中支方面

一、去る廿九日深更海軍航空隊の有力部隊は最近新設せられた敵航空基地遂寧(四川省)を急襲同地飛行場を完膚なきまでに爆破し更に前日に引續き廣陽場飛行場を攻撃し巨彈を集中これを大破せしめ全機無事歸還せり

二、海軍航空部隊は連日陸軍部隊と緊密なる協力の下に江西省北部地區の作戰に從事しありしが去る二十九日および卅日の兩日敵後方陣地たる大般街、石碑、金庄、寒毛嶺、觀前、修水等において敵大集團を逐次捕捉爆撃したる外甘坊西方丘陵の敵陣地および掩蔽せる建築物を爆破燒失せしめ何れも甚大なる損害を與へたり

南支方面戰況

一、海軍航空部隊は去る二十九日廣西省西部境遷祥附近において燃烈なる敵防禦砲火を冒しつゝ燃料輸送中の三十輛よりなる敵自動車部隊を爆撃しその大部分を燃燒せしめ、さらに同日鎭南關、明江間において敵自動車部隊(六十輛以上)を銃撃しこれに多大の損害を與へたり

西南大衝撃 我が湖南作戰々果

【香港一日發國通】わが湖南作戰軍は敵第九戰區各軍を到るところに撃破しつゝ猛進を續けてゐるがわが軍の神速果敢な猛進撃は西南各省にも大衝撃を與へ香港英字紙サウスチヤイナ・モーニングポストの韶關電報によれば廣東、廣西、雲南、貴州省當局は早くも非常な恐怖を抱きつゝあり二十八日韶關において緊急軍事會議を開き西南各軍に對し至急防備の強化を嚴命した、なほ西南側は日本軍は長沙占領後更に北部廣東に進撃して粤漢線の全線をその手中に收めた上廣西省に進撃して佛印からの武器輸送を遮斷する外西江の水路をも確保するに至るものと觀側して戰々兢々たるものありといはれる

飯田中將歸還

【東京國通】南支方面に活躍赫々たる武勳を樹てた新近衞師團長飯田祥二郎中將は途中熱海で一泊、二ケ年の戰塵を洗ひ落し一日午前十時四十五分東京着、帝都へ晴れの歸還をなした

明年度技術者割當 對滿一千六百余名 國內割當は八日頃決定

かねて日滿兩政府間に折衝中の來年度滿洲國及關東州技術者割當については二十三日一旦對滿割當數の通知に接したが滿洲側は最少限度の必要人員を提示し日本側に對し復活要求を重ねたところこのほど次の如き來年度割當數の決定を見た、即ち今回決定總數は大學、專門學校、實業學校卒業者を合せ一千六百四十二名でこれに滿洲側本溪湖實習生三十五名を加へれば來年度の滿洲、關東州技術者人員は總計一千六百七十七名となつたが、滿洲國側としては右の割當數では採鑛、冶金關係に未だ不足を告げるためこの種技術者割當増加につき重ねて日本側機關と折衝を行ふ方針である、今回對滿割當決定內譯は左の如くであるが今年の卒業豫定數一萬五百名のうちより二千百名の割當がありそのうち多數の就職せざるものがあつたに對し、來年度は就職せざるものを全く除外した就職實數九千九百八十余名中より一千六百四十二名の割當が決定されたもので、中北支その他の要求が増加せるを考慮に入れゝば充分ならずとも適當な割當と云はれ得る

△割當(數大學卒業者) 機械七七、造船三、航空三、電氣六〇、應用化學三七、採鑛一六、冶金一九 合計一五(專門學校卒業者)一二六六(實業學校卒業者)一〇六一總計一、六四二

なほ滿洲側においては直ちに滿洲國內及び關東州割當數につき關東局と打合せを行ひ、國內割當については產業部內の審議終了次第直ちに企畫委員會に廻附決定を俟つて十月八日頃認可を見る筈である各會社割當に當つては標準保有率を尊重し然も重點主義により生產擴充計畫の重要性、資金、物動關係等による配當基準に依つて割當が行はれる筈で、これが採用に當つては既存的三十社の大會社は單獨募集を行ひ新設の小會社約七十社は合同して鑛工技術員協會が主催で募集する豫定である

日滿鮮交通に寄與する所大 滿鮮連絡總督府メッセーヂ

一日午前七時新京を出發した滿航の滿鮮連絡新京=京城間定期航空第一便八六型ユンカースは、午前十時廿八分京城着、午後零時五十九分山田總督府遞信局長より飯野交通部次長宛メッセーヂを受取り、京城官民の盛大な見送りのうち同飛行場を離陸、午後四時四十分關係者多數の盛んな歡呼のうちに無事新京飛行場に着陸したがメッセーヂは左の如し

▲メッセーヂ 今回滿洲航空株式會社の經營により新京=京城間定期航空の實施を見るに至りました事は豫て貴官の深甚なる御配慮と多大なる御援助とによるものにして誠に感謝に堪へません 本航空路の開設が將來滿鮮間、惹いては更に日滿間における交通、產業、文化の促進向上に寄與するところ甚大なるものあるを信じ、誠に御同慶の至りに存じます、こゝに本航空路の開設を御慶び申上ぐると共に復航第一便に托し遙かに貴官の御健康を祈る次第であります

昭和十四年十一月一日 朝鮮總督府遞信局長 山田忠次

滿洲國交通部次長 飯野毅夫殿

地方長官會議

【東京國通】阿部內閣の政綱政策を徹底し擧國的協力を求めるため招集された地方長官會議は二日午前八時卅分より首相官邸に開かれ政府側より阿部首相以下全閣僚、遠藤書記官長、唐澤法制長官、地方長官側戶塚北海道長官、岡田東京、半井大阪兩府知事ほか各地方長官、池田警視總監、平林憲兵司令官出席、劈頭阿部首相より訓示あつて後靑木藏相、伍堂農相、金光拓相よりそれぞれ懇談的に指示を行つた、なほ午後三時より內務省會議室に移つて內務、厚生兩省所管會議に入り小原內厚相より訓示あつて後、兩省關係事項につき協議打合せを終了するが、三日は內務、陸軍、遞信、農林、商工、厚生等の各事務當局との間に事務的打合せを行ふことになつてゐる

郵政官署委任官考試

郵政官署甲種、乙種委任官採用考試は十月廿八、廿九、卅の三日間に亘り新京、奉天、哈爾濱、錦州、安東、大連において行ふこととなつた、因に應募締切は十月十五日、及格者は十一月下旬政府公報に登載發表する

中京高女山內孃 走高跳に新記錄

【名古屋國通】第十回明治神宮國民體育大會陸上競技(女子)愛知豫選は一日午後一時より鶴舞公園市運動場で擧行されたが、中京高女の山內リエ孃は走高跳に一米六十一の本年度最高記錄を出し自己の保持する一米五十六の日本新記錄を更新した

商況 二日後場

各地株式市況

●大連株式(短期)

銘柄	寄付	大引
五品	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
滿紡	[illegible]	[illegible]
錦新	[illegible]	[illegible]
同鐵	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]

●奉天株式(短期)

銘柄	寄付	大引
新東	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]

手形交換高 二日 [illegible]

協和欄

綱領

滿洲帝國協和會は唯一永久、擧國一致の實踐組織體として政府と表裏一體となり

一、建國精神を顯揚し　一、民族協和を實現し
一、國民生活を向上し　一、宣德達情を徹底し
一、國民動員を完成し
以て建國理想の實現、道義世界の創建を期す

全聯劈頭の收穫 分會の進路闡明 今後の躍進期待さる

全聯協議會第二日に上程、一括して中央本部一任となつた分會問題五件は協和會の根本的問題にまで遡及し國家基本法への規定にまで論及され開會式における梅津名譽顧問訓示による不文憲法體といふことで一應落着したが、右分會問題五件は現在各地の協和會分會が直面してゐる惱みを完全に露呈して餘すところがなかつた、即ち協和會における分會機構は各級委員機構、會務職員機構と有機的連環を構成し、協和會の本質たる實踐組織體としての組織單位をなし全國に約三千四百餘を有し百卅四萬五千の會員を擁し最も重要なるものであるが、從來協和會の內容と行き方について本質的に氷解し得ざる惱みを有してゐたので義勇奉公隊協和青少年團等の組織が漸く昨年度より着手されたるにも拘らずその目標と性質が判然としてゐるため極めて順調な成長を示してゐるに對し依然として出發點に立ち迷つてゐる狀態を續けてゐた、その第一の理由は前述せる協和會の本質問題で理論的に押し進めると國と會との步調の合一活動分野の闡明から遂には今期協議會に現はれた如き憲法問題にまで論及さるべきものであつた、第二は專ら現實的な問題として

一、分會役員が國民の先達となつて會員を率ゐる國家目的達成のため工作せんとする時、往々にして個人主義的觀念の舊套を脫せざる一般人士より白眼視せらること
二、協和分會は會費を以て自立するを建前とするも右會費の徵收は强制力を伴はず事實上徵收不可能の狀況にあるので工作費に事缺く場合が多く、これがため分會の發展が非常に阻害されてゐること

の二點が擧げられる、この二點が本日上程された分會問題五件の經緯であり、各代表によつて種々の角度から實情を引用して切實なる叫びとなつて現はれた、これに對し中央本部側では第一の障害に對しては分會役員の身分保障と民衆に對する協和運動の一大啓蒙を行ふことを約すと共に分會經費問題については飽くまで會員費による原則を堅持しなほ不足の場合は當該街村よりの補給金會員又は地方住民の獻金に俟ち經費の點における自主性を護持し、更に機構上においては分會長、街村長一致問題は原則として不可なりと斷定、分會事務所も原則として街村公所以外とすることを闡明、從來表裏一體の字句を以て動もすると街村依存に陷り易かつた弊害を避け飽くまで道義に立脚する精神的母體としての分會と街村制との結びつきを規定せる點は今期全協議會劈頭における一大收穫と云ふべく進路を闡示された分會の躍進こそ今後益々期待さるべきものがあらう

民生の安定强調 來年度の會運動方針闡明

複雜怪奇を極むる現下の國際情勢に對處しつゝ東亞新秩序建設の據點として滿洲國の負ふべき使命益々重大なる折柄政府と表裏一體關係にある協和會の來年度運動方針につき張會長並に橋本中央本部長より闡明せられたところによれば民生の安定向上が著しく重視せられてゐることは現情勢下において兎角陷り勝ちな戰時經濟下における產業經濟政策の偏重に對する爆彈的警告としてその意義は頗る重大である、即ち協和會の來年度運動方針としては滿洲國が負ふべき東亞新秩序建設の樞軸的據點としての重要地位に鑑み一、建國精神の明徵發揚、二、民族協和の徹底、三、協和治政の確立、四、戰時經濟と國民生活との調整、五、國民防衛力の强化等を擧げてゐるがその內特に民生の安定向上を重視し「國民生活の安定向上なくして何の戰時經濟ぞや」との含みをもつてゐる點が特に注目せられてゐる、戰時經濟下においては必然的に生產並に配給の跛行性を來し物資の不足、價格の騰貴は不可避的現象となり、國民生活に重大なる影響を及ぼすのは何れの國においても見らるゝ所であるが民生疲弊して國力の充實なく、民心沈滯して國防の完備は不可能であり、國民生活を向上し、王道樂土を建設することが建國精神の重要なる內容であつて戰時經濟と國民生活の調整こそ協和會の直面する最大課題の一つであるとなしてゐる、この事は現下の時局において最も重視すべき點を指摘したものとして極めて適切なると共に協和會今後の運動方向を卜すべき重要なる指針とみられる

保健衛生懇談會

全聯保健衛生に關する懇談會は一日午後七時より中央本部長室において開會

一、無免許漢醫に對する漢醫許可證發給に關する件(吉林省聯提出)
一、漢醫の考試に關する件(吉林省聯提出)
一、漢方醫改善に關する件(龍江省聯提出)

を一括懇談に移したが、種々議論沸騰の結果この三件については結局

一、過去の漢醫免許書を持つてゐるものについては省よりの申請があれば便宜許可を與へる、これについては再度中央より省に對し指示を行ふこと
一、漢醫の技術をもつてをりながら免許のないものに對してはなるべく急速に考試制度を確立して免許を與へるやうにすること
一、中央において漢醫の基礎醫學を研究してなるべく急速に各地に漢醫學の講習所又は研究所を設置するやう當局に申請すること
一、洋、漢兩醫學を技術的には大別するがこれ等の取締方法は一元化するやうにすること

以上の四案を滿場一致可決、ついで藥劑師資格に關する件(奉天省聯提出)について懇談、柴田代表より

この問題については同情的立場より考慮を願ひたいと要望し、この件については結局

一、藥劑師を甲種、乙種の二種に大別すること
一、考試制度を確立すること
一、藥劑師制度については年限を切つて制定する

こととなつたに、なほこの件に關しては各出席者は同情的立場より具體的に救濟方法を研究し、本部においても充分研究の上他の處理委員會の席上發表することにして同十一時散會した

文書回答議案(二件) 文官令、復興委員會 兩懇談會開く

本會議と併行して午前九時より文書回答議案中重要なるものに關し二つの懇談會が開催されこゝにも充分代表者と政府委員との間に意見の交換あり、民意の暢達を發揮した

一、文官令に關する懇談會は實踐部長室で開催、政府側より岩屋總務廳人事處人事科長、同後藤福祉科長、人事科生田事務官、高畠事務官、代表側より日賀爲秀代表外五氏出席して協議充分民意を政府側に徹底せしめ十二時打切つた

一、復興委員會に關する懇談會は第二會議室で開催桂總務廳地方處長、荒谷參事官北原財務科長、代表として楊通化代表外五名出席して通化復興緒問題を協議同十二時打切つた

民生部施政方針

茲に康德六年度全國聯合協議會の開催せらるゝに當り所管政務に付施政の方針を述べ各位の一層の御協力を希ふ機會を得ましたことは本官の最も欣幸とする所であります、惟ふに我が國は建國以來王道樂土、安居樂業を標榜し之が實現達成に努力し來つたのでありまして我國の政治の重大なる目標の一が此處に存することは言を俟たざる所でありますが特に現下の國情を省察しまするに治安肅正の功を永久に確保する爲めにも將又物心兩面に亘り國防體制の根本的完成を期する爲めにも民生の安定民心の作興は正に我國百年の大計たると同時に當面の急務と信ずるのであります民生部の所管致して居ります教育、社會、保健の三行政は何れも此の民生の安定並に民心作興の根幹でありまして之れが伸長如何は以て國家の隆替を決するものであります從つて本官は其の責務の重大なるを思ひ只管各位の御協力の下に之等行政の伸長、誘徹を期すべく渾身の努力を致して參つたのであります、今や內外の狀勢は益々多端を加へつゝあるに當り吾人の努力を倍加して飛躍的民生の振興を期したき念願を持ちまして以下所管行政に關し概要施政の方針を述べ各位の熱誠なる御協力を希ふ次第であります

第一、教育行政

教育は國政の大本でありますが建國以來之れが根本的刷新に着手し昨年一月新學制を實施致したのであります此の學制の眞義の具現徹底には尙幾多爲すべきことがあるのでありますが教職員の質的向上及教育施設の擴充は其の最も重要なるものであります

一、教職員の質的向上
二、教育施設の擴充
三、技術教育の擴充强化

第二、社會行政

社會行政は人民の生活に直接影響を及ぼすこと他の行政に比して極めて大なるに不拘建國當初に於ては他の建設方面の行政急なるに追はれ其の伸長稍遲き憾がありましたが今や建國八年を迎へ國政漸く整ひ社會行政に重點を構成し大いに其の伸長を期すべき秋に到つたのであります、本部は特に國民生活の改善向上、國民精神の涵養確保を計り以て一般社會生活の飛躍的向上に努めると共に軍事援護制度の確立を圖り國軍の銃後施設の完璧を期し更に勞働統制の浸透に依り各種產業建設計畫に遺憾なからしめんことを期する次第であります

一、國民生活の改善向上
二、國民精神の涵養確保
三、軍事援護制度の確立
四、勞働統制の浸透

施政演說の神吉民生相代理

第三、保健行政

國民の健康增進と體位向上は國家隆盛の根幹なるも從來我が國は保健衛生思想極めて低級にして其の施設又殆んど見るべきものなく住民の保健狀態は寒心すべき狀況に在つたのであります之に依り本部は建國以來醫療施設の社會的普及傳染病の豫防撲滅に重點を置き昨年度よりは阿片痲藥斷禁方策を實施し國內衛生狀態の改善に努めつゝあるのでありましたが、近時開拓政策の幹本方針決定を見るに及び之れに對する保健衛生の萬善的方策を樹立すると共に保健行政の全面に亘る積極的改善をして居るのであります(中略)

一、醫療施設の普及
二、傳染病の豫防撲滅
三、阿片痲藥の斷禁

讀者の領分

大學教授と女中の問題 (一野人)

滿洲國某大學の教授が妻子の不在中自家の女中に暴行を働いた事件がある、文教當局が之に對して如何なる處斷を以つて望むか知る所でないが、少くとも將來國家の指導的立場に立つべき人物の育成に携る大學教授として斷じて許容すべからざる事柄であらう、社會には一家の主人が雇傭關係にある女中に對して不倫行爲を犯してゐるものは必ずしも無いとは言はれず、否むしろ通常茶飯事として行はれてゐるところさへあると聞くのであるが、これで果してよいのであるか、東洋に於ける女性の倫理道德に關する觀念には多分に封建的思想があつてこの故に往々にして思はぬ結果を生むのであつて女中暴行事件などもかうした女性の思想的弱點につけ入つた行爲と見るべきであらう、この觀點よりするならば、この種の事柄は女性に執つて最も憎むべき敵であり、社會道德は寸分呵責なき制裁をこの種の男性に加へるべきであらう、ことに今次の事件は身、大學教授であり、文化的に最も高き位置にある階級である、確聞するに是の大學は曩にも生徒の一人が人妻と問題を惹起した事實がある、この親にしてこの子ありと三嘆ばかりはしてをられまい。非常時對策として口をすつぱくして國民の自肅自戒が叫ばれてゐる根本をなす教育の溫床が斯くの如くくさり切つてゐては到底所期の貫徹は望むべくもあるまい、當局爲政者よ、以て如何となす

總務廳施政方針 (上)

茲に康德六年度協和會全國聯合協議會に臨み、先刻國務總理大臣の述べられました施政方針の大綱に付、其重點の二、三を詳述し各位の參考に供しますることは私の極めて欣快とする所であります

興亞大勢と滿洲國の地位に就て

我が國の國際的地位及對外關係に付きましては、既に國務總理大臣より相當詳しく說明せられましたので之を省略致しまするが、唯支那事變の進展に伴ふ東亞興隆の大勢及我が國に課せられつゝある重大使命に付ては此の際敢て重複を厭はず力說强調致したいと存じます、抑々今次支那事變に於て盟邦日本が巨萬の大軍を大陸に出動せしめて東亞未曾有の大作戰を展開しつゝある所以のものは、かの聯蘇容共、反滿抗日及歐米依存を生命とする蔣權を興亞の敵として膺懲擊滅し之に代へて、防共と親滿親日と東亞自主獨往とを信條とせる新興支那の建立に協力し、日滿支を打つて一丸とせる協同連携の體制を確立し、以て歐米勢力依存の陋習を根絕し東亞の興隆繁榮を實現するを當面の目標とし更に進んで之を全亞細亞に及ぼして有色人種の解放獨立、東方文化の復興を達成せんとする雄大深遠なる意圖に出づるのに外ならないのであります、是れ實に我が建國の根本國是と完全に一致するものでありますが故に、我が國は事變勃發以來力を盡して盟邦出師の目的達成に協力致して參つたのであります、(中略)

而して新東亞建設の大事業に於ては一切の施策經營悉く日滿不可分の結合を、其の樞軸とし據點とせずしては其の有效にして圓滑なる遂行は到底期待しないのであります(中略)

此の故に我が國官民たる者は此の東亞興隆の大勢下に在つて、日滿不可分結合の占むる重大なる地位、我が國に課せられたる重大なる責任を明確に認識し、之に對應する固き決意を堅持することが緊切の必要事であります、政府に此の決意に基き先づ國內を整備充實して興亞の樞軸としての實力を具備するに努むると共に、進んで新興支那建設の爲には盟邦と相携へて凡ゆる支援助力を惜まず、特に蒙疆、北支等我が國と隣接する地方の建設に付ては、成が建國以來の經驗を活用すべきことを要望慫慂し、特に格段の援助を盡す方針であります

演說中の星野長官

國防の强化及治安の確立に就て

國內に對する諸政策に付きましては、先刻國務總理大臣より其の大綱を示されましたので、茲には其の主要なるもの二、三を採り上げて具體的に說明を加へたいと存じます、現下の多事なる國際情勢の下に於ては、先づ第一に軍備を充實し、國防を强化することが不可缺の要件であります(中略)

又國境方面に於ては日本軍配備に即應して警戒警備を嚴にし且大軍の駐屯に伴ふ行政上の措置を完全ならしめて有事の際に於ける軍の活動に支障なからしむることが肝要であります(中略)

更に又國土防衛の完璧を期せんが爲には、軍の行ふ防衛に即應し、國民總動員態勢の下に、官民一致民族協和し以て國民防衛の實を擧げることが必要でありますので、政府は昨春公布せる防衛法の積極的運用に意を用ひ、協和義勇奉公隊の結成を促進して、之を中心に民間警護組織の確立を圖ると共に、警護計畫の設定警護訓練の勵行に熱心なる努力を拂つて參つたのであります、今回圖らずも西北部國境紛爭事件に際會致しました處、過去一年の準備訓練空しからず、官民協心戮力して克く國民防衛の實を擧げ以て外敵に乘ずる間隙を與へず、現地に於ける日滿軍の壓倒的勝利と共に國內は極めて平穩なる推移を示しつゝありますことは實に心强く感ずる所であります、今後も益々國防に關する民衆の關心を深め、義勇奉公の民風を作興し、全國民一體の防衛態勢强化に一段の努力を拂ひ、以て眞に有事の際に備ふるを怠つてはならないと存じます(中略)

產業及交通の開發整備に就て

國土を開發し、交通を整備し資源を開發し、產業を振興する所謂國內開發工作は國防强化、民生繁榮及文化興隆の物的根底を確立する要諦であります、新興國家の正に心血を注ぐべき基本工作でありまするが故に、政府は夙に之が施策經營に國力を集中して參りまして、今や着々其の業績を擧げるに至つたのであります(中略)

次に產業開發の方面を見ますと、今や建國直後數年間の混亂動搖沈滯不振の時代を脫し殊に最近の二、三年間に於ては所謂建國第二期を迎へて民業一般に澄溂として復興し、新興產業亦續々活動期に入り茲に我が國產業開發は愈よ興隆の本舞臺に登場するに至つたのであります(中略)

時恰も今次歐洲戰亂の勃發に際會し、對外貿易の一部に阻塞停頓を來し、爲替の入手、機材の獲得に若干の困難を伴ふこととなり、本計畫の遂行も多少の修正を要するやの狀勢に直面したるに伴ひまして政府は暫く狀勢の推移を靜觀し、愼重對策を講ずる方針でありますが、その間と雖も日滿經濟ブロック內に於て處置し得る範圍に於ては益々計畫遂行に拍車を掛け特に交通の整備、鐵、石炭、輕金屬の增產、電氣事業の開發建設に主力を傾注し以て本計畫遂行の大勢には些の弛緩停滯をも生ぜしめない心算であります(中略)

各方面より祝電

全聯第二日午前丁議長より披露ありたり祝電左の如し

△北支方面軍司令官　皇帝陛下御臨の下に光榮ある全國聯合協議會の開催せらるゝを祝福し軍官民克く今日の發展を致されたる御努力に對し敬意を表す

△野村外相　協和會第六回全國聯合協議會開催せらるゝに當り謹んで貴會の隆盛を祝すると共に益々建國の理想實現に努力せられんことを切望に堪へず方今國際政局愈々重大を加ふ相俱に興亞の政治達成に邁進しもつて範を世界に顯彰せんことを期す

△阮駐日大使　第六回全國聯合協議會の開催に際し謹んで祝意を表しその御發展を祈る

△繆新民會長　皇帝陛下御臨の下に全國聯合協議會を開催せらるゝに當り謹んで貴會の堅實なる御發展を慶祝し併せて將來本會との深厚なる御交誼を願ふ

△梁維新政府行政院長　本日貴會第六次聯合協議會の擧行に當り貴會の發展並びに東亞新秩序建設の完成を祝す

△溫大民會々長　貴聯合協議會が開催されその善良なる國策大いに發展し凡邇の至る遠近皆歡喜す東亞の復興之による所大なり謹んで祝電を發し御健闘を祈る

△喜多興亞院華北連絡部長官　畏くも皇帝陛下御臨下に第六回全國聯合協議會の開催せらるゝは誠に慶祝に堪へず愈々肇國皇漠を發揚せられん事を祈る

きようは言

全聯は今愈よ本調子に入らんとしてゐる、この際要望し度いのは大いに議論を起せといふことである、昨年度の全聯で三江省の吉良代表がその質問の內容に多分に自由主義的、議會的な傾向があつたと批難せられた、それは全く正しい批難ではある、だが沈滯勝ちだつた從來の全聯に活氣を與へ國民の關心を高めた功績は彼のために認めてやらねばならない

△協和會は全聯開催前に各代表を省に集め、この傾向の再び出ないやうに特種教育を施した、全聯開催に際し橋本本部長の致詞の中でも戒めてゐる心配も良いが度を過ぎると返つて牛角を矯めんとして牛を殺す結果になりはしないか

△「滿場一致」に不滿を唱へた人があつて本年からは「衆議統裁」なるより明確な進步的な用語が生れたではないか協和會の爲めに、大いに議論を起せ!

明治神宮大會 關東州豫選會

第十回明治神宮國民體育大會關東州豫選會は第廿六回日本選手權大會豫選會と關東州豫選を兼ねて卅日及び一日大連運動場にて擧行、結果左の通り

△低障碍 1濱井(撫順炭礦)一分〇秒四 2柴田(奉天滿鐵)一分一秒〇 3加藤(撫順炭礦)一分二秒六 4山田(昭和製鋼)
△二百米 1竹田(奉天滿鐵)二三秒三 2松山(大連)二三秒九 3菊地(大連鐵工)二四秒三 4吉井(昭和製鋼)
△五千米 1富永(大連鐵工)一六分二六秒二 2梅崎(撫順炭礦)一六分二六秒二 3林(奉天滿鐵)一七分一四秒四
△四百米繼走 1奉天(竹田、張、廬瀨、吉田)四四秒九 2撫順
△八百米 1李玲瀧(旅順)二分三秒 2猿橋(奉天)二分四秒七 3寶(大連)二分五秒
△四百米 1松山(大連)五三秒三 2河野(奉天)五五秒一 3柴田(撫順)五六秒〇
△百米 1武田(奉天)一一秒〇 2菊地(大連)一一秒一 3吉田(奉天)一一秒一
△千五百米 1瀨口(大連)四分二〇秒四 2黃(大連)四分三四秒四 3土生(撫順)四分四八秒六
△一萬米 1梅崎(旅順)三三分二秒四 2松井(大連)三七分四五秒二 3土井(大連)四〇分一一秒
△千六百米繼走 1奉天(河野、工藤、廣瀨、張)三分四六秒〇 2撫順(柴田、內布、加藤(濱井)三分五三秒
△三千米障碍 1瀨口(大連)一〇分五〇秒六 2濱井(撫順)一一分一二秒〇 3松本(鞍山)一一分一三秒
△高障碍 1米津(撫順)一六秒四 2加藤(撫順)一六秒七
△走高跳 1原川(昭和製鋼)一米八〇 2吉田(奉天滿鐵)一米七五 3安部(大連埠頭)一米七〇
△砲丸投 1高租(撫順炭礦)一二米五二 2遠藤(奉天滿鐵)一二米四三 3森脇(撫順炭礦)一一米七八 4白石(大連)
△槍投 1鈴木(奉天)五六米一二 2白石(大連)五五米三二 3工藤(奉天)五一米五七
△走幅跳 1鹿內(大連)七米二二 2岡田(奉天)七米一一 3張(奉天)六米九一
△圓盤投 1遠藤(奉天)三八米六五 2鈴木(奉天)三四米三五 3工藤(奉天)二九米八五
△棒高跳 1阿部(大連)三米八〇 2冲元(奉天)三米七〇 3竹田(撫順)二米七〇
△三段跳 1張(奉天)一四米二二 2岡田(奉天)一四米一一 3細野(大連)一三米九一
△十種 1松本(鞍山)四八九四點 2松木(撫順)四八八二
△女子砲丸投 1三浦喜代子(新京)一〇米七七
△女子圓盤投 1三浦喜代子(新京)三一米八一

全滿大學高專 籃球戰

第二回全滿大學、高專籃球選手權大會は秋色濃き小春日和の一日午前九時半より大同公園特設籃球場において參加五校の下に擧行されたが、結局工鑛技術校は他を制して優勝し榮ある選手權を獲得した、成績次の通り

△一回戰 法政大學32—21醫大 工鑛技24—21師道高等
△準決勝 法政大學27—22大同學院 工鑛技44—27留學豫備
△決勝戰(審判岡崎、樋口) 工鑛技33 {20—16 [illegible]1—12} 23法政大學

家庭

口中の臭味止と黒い歯の磨き方　歯も美容の一つ

（こ）んなに美しく装ふても口臭や黒い歯をさらされては興冷めがしませう、それほど近頃の美の標準として清潔で美しい歯が重要性を持つてゐます、口臭は胃腸病、肺病、肝臓病等の病人には殊にひどいがこれはその病氣を癒さないと完全に防ぐ事が出來ない虫歯の人や歯髄が腐れて膿の出て來る歯槽膿漏なども或る程度まで臭みを防げるがやはり病氣を癒すのが先決です、歯を黒くしてゐるのは歯石といつて、硬くこびりついてゐる汚れの固まりですが

（これ）をとるために粗悪な強い粉歯磨などでごし／＼やるのは歯質をいため琺瑯質を磨滅させて冷たい水や湯がしみて困るやうなことになる又素人考へで稀鹽酸やオキシフルなどを濫用するのも歯をいためるもとです上手な歯の磨き方は固い歯ブラシで面のぎざぎざのあるものを選び良質の歯磨で上下にみがき不潔になり易い歯、裏歯と歯の間奥歯の周圍奥歯の咀嚼面等は殊に念入りにすること、歯石は容易にとれないので歯科醫にとつて貰ふと一番便利です

（この）部分に黴菌が溜まり易くそこから歯や歯根が冒されて行くことを忘れてはならない單に歯垢がたまつた位ならばヨードチンキを脱脂綿に少量つけて擦れば傷めずに除れます、尚飴も……のとか極く甘い菓子などを食べたあとは茶や水で口中をすゝぎます

火星には植物が繁茂　浮雲も發見

火星研究の世界的權威として知られる米國天文學者V・M・スリファー博士は南阿聯邦オレンヂ自由洲で數年來眞摯な研究に沒頭して來たが、この程右研究の結果に基き左の如き興味ある學説を發表した、今回の研究では火星には植物が繁茂してゐるとの從來の余の主張を裏書きする貴重な證據を得たのみならず雲と思はれるやうな明るい部分が日出から日沒迄火星の表面を浮游してゐるのが認められた、昔から問題となつてゐた北部凍結地帶の形態は毎多刻には必ず變化し、特に最近その凍結地帶が完全に溶解したことがあつたこれが今回の觀測中最大の收穫であつた。

油の亂用は禁物　洗髪にも注意　秋の抜毛防止法

秋に は抜毛に惱む方が多いものです秋の抜毛には醫學的にどういふ關係があるかは別として、やはり手入れ一つで防ぐことが出來るものです、夏の間汗と埃で極端に不潔になり易く殊に海水浴などに行かれた方は毛根をふさいで、新陳代謝を悪くすることが少くないので、秋になつてから毛が弱ります、夏まけして榮養が衰へた場合も同様です、すべて身體が衰弱すると毛髪も抜けるもので、病氣、産後などは特に著しい、それで抜毛の豫防には、何より先づ手入れと食餌が大切です

毎日 充分ブラシで梳き上げて洗髪は必ずオイルシャンプーをします、これは洗髪の前晩か又は半日ほど前にオリーブ油を純良椿油をたつぷり頭につけて衣類がよごれぬやう手拭ひなどをまいてから、質のよいシャンプーで普通に洗髪します油を充分しませて榮養を與へてから洗はないと、洗髪によつて毛根に必要な養分まで全部洗はれしまひ、カサカサに乾いて却つて毛質を悪くするからです尚、洗つたあとも、毛につけづに皮膚にだけ油をつけるとよい血行をよくし、新陳代謝を盛にするために油をつけたあとマッサージをするのも非常に效果的です

油は なるべく植物性のものを用ひ、鬚出油を皮膚につけたりするのは感心しません鬚出しは鑛物質の粗悪なものも少くないので濫用すると毛を赤ぐばさばさにしてしまひます、抜毛によい食べものは、昔からの海藻類や胡麻和へ等が結構ですが、總本的の榮養が何より大切なのはいふ迄もないことです

實驗的に建てた協和住宅に就て（下）
協和會首都本部

協和住宅建築普及の趣旨

前述せる恒久對策としての「簡易住宅の普及」と云ふ方針に基きまして、考へられたのが「協和住宅」でありまして要するに我國の躍進的なる政治的、並經濟的發展現象の一方、現下時局に於ける物資需要の急激的增進下に於ける今日に及ては結局資材を如何に節約し之を有效的に使用するかゞ問題解決の重點でありまして此の趣旨に基き案出されたのであります、既成建築構法に於てどれだけ多くの無駄と贅澤が含まれてゐるか之を徹底的に排除し資材をどれだけ完全に生かして使ひ得るかと云ふ問題を根本的に解決すべき獨創的住宅型の誕生を狙つたのであります、而し乍らこれは決して只單に資材節約と云ふ應急的な間に合せ式の住宅即ち生活程度を低めるが如きものではなく、從來の生活様式を徹底的に再檢討し改善を加へ例へば衣服に於ける協和服の如く合理的なる實用向簡易住宅たることを目指したものである事を特に留意願ひ度いのであります

尚協和服の如く規格を統一し之を廣く普及したる場合に於ては以上述べたる資材の節約住宅の合理化と云ふ點以外に

1 建築設計費の負擔不要となり自然建築費の輕減となる

2、規格統一に依り建築工事請負額及家賃の公正なる「定額」が定められ暴利の發生を防止し得る（但し勿論場所、時期等に依り多少の差額は生じる）

3、警察に於ける建築許可及資材配給に際しては規格の統一に依り簡單になり得る

等の點に相當の效果を擧げ得るものと確信するのであります尚最後に「協和住宅」と稱するは今回實驗的に建築せる住宅型を其の儘之を「協和住宅」なりと云ふのではなくして、猶他にも各種様式が考へられてあらうし又考へられねばならぬのである、要するに今回の實驗住宅は今後の住宅建築に際しては先づ斯くの如き趣旨を基として建築すべきであると云ふ事を實驗的に示した所に意義が存するのであります

協和住宅（實驗家屋）ノ建築規格

1、「平面」建築面積五三平方米（一四坪強）八疊、六疊の二間及玄關、炊事場、浴場、便所である合理的な間取りを考慮し、五、六人の家族の居住に充分な押入、物置、戸棚、箪笥、袋棚が整備されて居る尚實驗住宅が二間の小住宅を目標にしたのは、月收二〇〇圓程度及それ以下の俸給生活者に適する小住宅が最も不足し要望されて居るに鑑み先づ此の程度の住宅を建築したのである、且住宅難緩和の見地よりするも一定量の資材内に於ては出來る限り住宅の多數建築を目途とすべきであると考へたのであります

2、「小屋」在來の小屋組に比し約三割程度の資材節約となり小屋鐵物を使用せざるも荷重が合理的に配分されて居る爲、より構造的である

3、「瓦」セメントを使用せず土燒瓦で製作されたものである

4、「窓」從來の二重窓に比し防寒能力があり、使用箇所に應じて三種類に工夫されて居り工費は一般の窓に比し三割乃至四割程度安價となる

5、「温床及壁ペーチカ」在來の滿洲式及朝鮮式オンドルの各長所を採り入れ、壁ペーチカは露西亞式を更に簡易化したもので燃料の種類を問はず何んでも焚けるものである

6、「煙突」四つの煙道を一本に纏め相互に燃燒を助け合ふ様に工夫され煤煙を防止し石炭節約の國策に參與するものである

7、「風呂」在來の風呂に比べて三割以上の燃料節約となり而も上り湯を便利に使用出來屋内の濕度を緩和する

8、「床」二重板張り籾殼及石灰入の衞生的保温床である

9、「敷物」疊の代用として廢物利用の裂き織で洗濯が出來、掃除に便利である、今後大いに普及さるべき衞生敷物である

10、「扉」蝶、把手等の金具の使用を極力減少せる時代向の扉である

11、「床之間」從來の精神的な床に便利で優雅な箪笥を造付けた兩德兼備の床之間である

尚壁體材料に就ては種々考究されたが今の處結局黒煉瓦の石灰モルタル積に優る材料が見當らない他にも種々考へられるが耐火性、耐久性、耐濕性、防寒性、經費、構造等何れかに缺陷があつて直ちに普及さるべくもない、尚建築費は一平方米當り單價約八、九圓で五三平方米四、七二〇圓である（實驗家屋建築見積當時即本年六月初旬頃の單價である）

健康相談
産後に出血が續く

（問）私は四月初め頃安産致しました、人手がなかつた爲少し早くから起きて働いた爲かお産してから、ずつと血性の悪露がいつまでも續き、今になつても止りません、婦人科醫に一度診察していたゞいた所、子宮後屈で其の爲の出血だと申され、三度目の診察の時には藥はもう、止めてもいゝと言れましたので、止めました所が出血は一向止りません私の考へでは此の出血は産褥中後屈に成つた爲悪露が一度に出ず、いつまでも少しづゝ續いて出血するかの様に思ひますがどんなものでせうか、もし此の出血が長くつゞいても時が來れば自然に止るものでせうか、食物は何を食べてもよいでせうか（一婦人より）

（答）貴女の云はれる産後の悪露は分娩後長くて三週間位、長くて一ヶ月で自然に止ります、貴女の様に産後五ヶ月以上も血性の分泌物があるのは必ず病的です、即産褥中の不攝生のため子宮が姙娠前に恢復する力が薄弱のためか、何時迄も子宮が柔弱で大きい病的のものであるか、或は分娩時に胎盤の一部分が子宮の襞壁に遺殘して居るためか、或は分娩後子宮後屈になつたからとて何時迄も出血あるものではありません、貴女の様に五ケ月以上も續く出血は決して自然に止血するものではありません、勿論長日月出血があれば身體が弱る事は常識的にも肯定される事です、貴女のは最早産後の悪露ではなく純然たる病的の子宮出血です、食物は何を食べてもいゝのですが、專門醫に診察してもらつて徹底的になほさなければ、如何に滋養物を攝取しても駄目です（回答者 新京特別市立保健所産婦人科部長 醫學博士成松清品）

虛弱なる女や痩せた人には何をたべたらいゝか

春には我々人間の身體も上に伸び、實りの秋は我々もやつぱり肥えるやうに出來てゐるそれは自然の攝理でありませうけれども、――夏は暑さのため食慾も減退し、必要の榮養素を攝ることだけでも困難します、それが秋になつて氣温も下つて空も高く、清淨に澄み渡り胃腸も健康も急に恢復して、今度は必要以上の食物を攝取したくなります、そしてその餘りがつまり

脂肪 となつてからだに沈着するわけです。それを引受けるのは第一御飯などの澱粉、お菓子、果物の糖分、肉、魚、卵等の蛋白質、それから脂肪ですが一方それらを供給する魚肉、牛、豚、自身その他あらゆるものの自身がすべて餘分の榮養を貯へて持つてゐるので我々が肥らうとするにはまことにこの上なく都合がよいのです、まづ魚でその目的にかなつたつまりシユンのあるのをあげる

魚類 アナゴ、カレヒ、鰺、鯖、鯛、サヨリ、カンパケ、鰹、コノシロ、太刀魚、ボラ、コハダ、鰯、秋刀魚、イナダ、イナ、車エビ、ブリ、平目、鱈、赤貝その他、菜類、栗、さつま芋エビ芋、人參、蓮根、八ツ頭、林檎、柿、梨、葡萄、等特に發育盛りの子供達には十分の運動と共にこれらも十分與へて健康を進めていたゞきたいと思ひます。（醫博藤卷良知氏談）

一口茄子のからし漬け

これから出て來る小さなお茄子でおいしい辛子漬をしてをきませう。お正月時分に丁度よい味になつてゐるやうに――まづ茄子は形のなるべく小さな疵のないものを選び、ざつと鹽にまぶしてから鹽漬し（へ茄子一升について鹽七勺位の割合）輕く壓しをしてそのうち水があがつて來ますから、一週間位でとり出し、水洗ひします。別に辛子をねつて醤油でのばし味淋と麹を加へ混ぜた中にお茄子を漬け込むわけです。辛子は一升のお茄子五百匁位微温湯でといたら擂鉢で辛子油の出るまで十分擂りこれに醤油一合位、鹽輕く一握り、味淋小匙一杯、麹茶呑茶碗一杯（又は砂糖）混ぜ合せます。これを廣口瓶又は瓶に入れて、よく水切りしたお茄子を上手に漬め込み、蓋をしてメバリをして置きます一口茄子でなく、普通のお茄子でしたら、鹽漬にして辛子に入れる前に適當に切つてお入れ下さい。この分量で密閉して置けば、何時までも持ちますが一ヶ月で召し上つてしまふなら、鹽をこれより少なく麹を多くします、家庭では大きな器でなく小さなものにて五種位おつくりになつておくと重寶でせう。なほこの辛子漬は、お茄子ばかりでなく胡瓜にもそのまゝ應用出來ます胡瓜を亂切りにして鹽でちよつともみ、一晩鹽壓しにしてから、洗つてよく水氣を布巾でぬぐつて辛子に入れると最初よりもまだあざやかな緑が増して見るからに食慾をそゝる辛子漬が出來ます

初秋に多い食物中毒の注意

初秋九月から十月にかけて食物中毒が眞夏より多いことは統計の示すところです。眞夏は物の腐り易い時季として何人も注意深いものですが、秋風が吹き初めるとその油斷からと、また一つは秋はお祭りやピクニック等で辨當、折詰を食べる機會が多いからです辨當、折詰を作る時は、副食物と御飯は別々によく冷してから入れること、副食物の材料に就いては特に注意して腐り易いものは避けることです魚類では鯖のやうな青い魚、野菜では芋の類が比較的いたみ易いです、玉子燒はまた特に注意せねばならぬもので、折詰の中毒ではこれが一番多いやうです。サンドウヰッチを作る場合は、パンは極く新しいものよりも、少し時間がたつて乾燥したものゝ方が安全です。中味は何でも吟味せねばなりませんが、案外安全だと思つてゐる野菜が、特に馬鈴薯やにんじん等がいたみ易いものですから前日に準備するのは危險です。

けふの番組
一M・T・O・Y 新京放送局　三日（火曜日）

朝

七、〇〇（新京）建國體操
七、一八（大連）入港船のお知らせ
七、二〇（新京）ニュース
七、三〇（大連）中等滿洲語講座
七、五五（大連）朝の音樂（レコード）秩父固太郎
一、ヴァイオリン獨奏 クユールデイ 天使のセレナーデ ブラーガ作曲
二、ロマンス スヴエンゼン作曲
三、管絃樂 歌劇「レイモンド」序曲 トーマ作曲 ビクター交響管絃樂團
八、二〇（新京）建國體操 指揮 シルケット
八、五〇（新京）氣象通報
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東京）經濟市況
一〇、〇〇（大、新）經濟市況
一〇、〇五（奉天）幼兒の時間 お話 仲藤義子
一〇、二〇（大連）婦人の時間 銃後の婦人 岡田すみ子
一〇、四五（奉天）家庭メモ
一〇、五〇（奉天）料理獻立
一一、三五（大連）經濟市況
一一、四〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報
正午（東京）默禱

晝

〇、〇一（新京）晝の演藝 浪花節（レコード）職場の奇遇 東家三樂
〇、三〇（東、新）ニュース
一、〇〇（大、新）經濟市況
二、一〇（大、新）經濟市況
三、二〇（東京）經濟市況
四、〇〇（東、新）ニュース
四、二〇（新京）氣象通報
四、三〇（大、新）經濟市況
五、二〇（奉天）ニュース
（奉天）演藝「鮮語」

夜

六、〇〇（新京）子供の時間 物語 黎明の日本（二）中央コドモ劇場
六、二〇（東京）コドモの新聞 作並演出 伊藤樹夫
六、二五（哈爾濱）初等ロシア語講座
七、〇〇（東、新）ニュース 櫻木新吾
七、〇〇（新京）職業紹介、告知事項、今晩の番組
七、三〇（東京）講演 ＝銃後後援强化大講演會＝ 日比谷公會堂より中繼 内閣總理大臣 陸軍大將 阿部信之 陸軍大將 陸軍大臣 畑俊六 海軍中將 海軍大臣 吉田善吾 厚生大臣 小原直
八、三〇（東京）ラヂオ時局讀本
八、四〇（東京）ラヂオドラマ みんなで―― 佐藤章三作 源助 薄田研二 里板 村瀬幸子 タケ 本間教子 作平 田邊若男 他大勢
九、一五（東京）管絃樂
九、三九（東京）時報、ニュース、ニュース解説
（新京）ニュース、氣象通報、告知事項、明日の番組
一〇、三〇（新京）今日のニュース
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）

學藝

戲曲　日出（三七）

曹禺 作　大內隆雄 譯

達　（方達生、右の寢室から出て來る。）

（彼等が一緒に掛けてゐるのを見て）おや、お二人御一緒ですか、濟みません私はどうやら聞き違へたらしい。（引き返さうとする）

露　私が呼んだのよ、あなた、あなた、早く窓を開けて頂戴。

喬　どうするんです？

露　私少し新鮮な空氣を吸ひたいの。この部屋はいやに濕つぽいわ。

達　しめつぽい？

露　さうよ、あなたには判らなくて？（話題を變へて）小娘は？

達　部屋にゐるよ。あの子はとても面白いよ、僕は大好きになつた。

露　あなたあの子を連れていらつしやるといゝわ、ね？

達　そりや無論いゝ、僕はあんな妹を欲しがつてゐたところだ。

露　ぢやあ、あの子をあなたにあげるわ。

達　有り難う！ぢやあさうふことに定めよう。

喬　おつと、白露さん、あなた一つ僕を紹介して下さいよ、でないとどうも。

露　あら、あなた方まだお知り合ひになつてゐなかつた？

喬　（見やり）どうも顏は見たことあるんだが、何處で會つたんだつたかなあ？

達　しかし張さん、僕はあなたを知つてゐますよ、あなたは西洋式の名前をヂョーヂ張と言つて、支那の名前は張喬治、博士とか碩士とかになつて、科長もおやりになつた……

喬　（驚き、突然に）おゝ、僕は思ひ出した。僕達は會つたことがあるんだ、僕達は古い友達なんだ。

露　（笑ひをこらへて）本當なの？何處ででしたの？

喬　おゝ、僕達は古い友達だ、僕は思ひ出したよ、五年前だ、僕達は同じ船で歐洲から歸つて來たんだ、（急に達生の前に行き強く彼の手を握る、非常に熱烈に）ある、あれから隨分になつた、本當に隨分になる、結構だ至極結構だ、さあどうぞ、のけて下さい。（振り向きシガーを取る。）

露　（低聲に）これは一體何てことなの？

達　（微笑して）一體何てことなのか誰にも判りはせんよ！

（李石淸が左の戸から登場する。彼はもと／＼大豐銀行の一寸した職員だつたのである、彼の狡さと迎合的な本領とが彼を今や潘月亭の秘書に出世せしめてゐる、彼はおづ／＼としてゐる、自分では偉いと思ふ人の眞似をやつてゐるのだが、その貧乏性はどうしても蔽へない、彼はいつまでも人の顏色を覗いてゐる。おとなしく媚びて笑ふ。彼の口さきでつくる笑ひは堅苦しく本版書の綫のやうな皺が出來る。それは卑屈な、そして貧乏に甘んぜぬ表情に刻まれてゐる。彼が嚴しい言葉を言ふ時には、彼の額には澤山の皺が見られる、それは一本一本が深い溝を成してゐて、彼がこの世で受けた屈辱、困窮、辛酸の痕を示してゐる、彼には「旣に富み貴い」と羨む人物がある、それで彼は自分を顧みて情無くなる、だから人の前では、人から輕蔑されることを恐れる、時には彼もそのくにやくにやした態度の中に威張つたりする、だがふと家にゐる家族のことを考へると、俯向いてしまふ、そしてだまつて屈辱は耐へる。彼はさうした人物を恨んでゐる。しかも迎合せずには居れぬ。そこで憤りを肚に呑み込み家に歸つてからやつとその思ひを妻子に向つて洩すのである彼はこのやうな嫌な叉憫れむべき性格である――彼は鼠みたいな小さな眼を持つてゐる、頭髮は薄く眉毛は淡い、口のあたりには野つ原に散兵したみたいに少し髭がある、鼻は低い、顎は短い、口を開くと黑い齒が見える、腭は尖つてゐる。彼は甚だ痩せて居り小さい色の褪せた花模樣のある緞袍を着てゐる、そしてその上に新しい黑の馬褂を着てゐる、彼はコトン／＼言はせてやつて來る、脚のエナメル靴は紐の要らぬものである、古いがきれいに磨いてあるその上から腿帶を穿いてゐる。

＝小說＝　狂風（三）

荻原芳尾

それ等の人の爲に、自分の身を犧牲にせようか？だけど今あたしには、あたしの腹の中には、已に愼二の子が宿されて居るのだ、日ならずして生れくる小さな生命、それを思へば、又々、胸が疼んでくるのだつた、何事も、皆んな夢として、あきらめてしまはうか、併し、夢にするには、あまりにも、儚ない、自分の半生では、ないだらうか？

夢！夢!!夢!!

悩みある人間に、如何に、ぴつたりあてはまつた言葉だらう。

何事と、夢に流す――。

だが!!今の公枝には、夢として、流さうと思へど、流す事の出來ない事が一つあつた

生れ來る子供、それは、如何なる夢でも流す事が出來ない、事實は事實として、時くれば、必ず!!此の世の風にさらされなければならない運命なのだ。

それでは、運命として、何百人もの人の、犧牲にならうか？

さうすれば、疼む胸を抱いて、一人冷い風に暴されねばならない、だけど――。

さうだ！

あたしは、あきらめよう、自分一人が、冷い日陰の暮らしをして行けば、何もかも、うまく行くのだ、そして、やがて生れくる子を、愼二と思つて暮らせば――。

それでいゝのだ。

「お父さま、ようく解りました。公枝は、愼二樣とお別れ致します。」

「おう!!聞いてくださるか聞いてくださつたか、」

老いの目には淚が光つた。

「それでは、これはほんの僅かだが……」

「いゝえ、いりません、お父さま、公枝は、自分の戀を金が賣りたくはありません」

「すまなかつた。すまなかつた、わしが惡つた、許してくれ」

あゝ!!あたしは、とう／＼別れるといつてしまつた。併し!!それは、始めからかうなる運命だつたのだ。

それはそれでいゝ、だが、のこされた愼二を、自分より別れさせるにはどうすればいゝのか、

全てが、何百人かの人のために、

さうだ!!强く出よう、そしてきつぱり別れよう………

今日も又夜がきた。

シャンデリヤの光は、ぼんやり天井を照らして居る、何もかも、變りない夜だ。

一人、公枝の心だけが、空虛なものに變つて行つた。

バンドは、又もブルースを奏でてゐる。

………………

歸りこぬ心の靑空

すゝりなく、夜の雨よ。

こんな淋しい、悲しい曲があるだらうか？

歸りこぬ心の靑空――。

いくら泣いても、すぎ去つた、心の靑空は、歸りこない

公枝には心を、胸を、剝られる思ひだつた。

（あゝ!!こんな曲さへなかつたら）

さう思ふ公枝の、この曲がなかつたらこれ程迄も、胸が疼まないだらうに………。

愼二は抱かれて、踊る公枝は、心の中で泣いた。

併し、いくら泣いても、別れるものは、別ねばならないかうして別れると、定つてゐながら、何時迄も、離れずこおれば、やがては、これ以上の苦しみを、味はねばならないのだ。

（言はう、言つてしまふのだ）

心に思ひ乍ら、いざ!!と、成ると、口に出ない、いたづらに、心を苦しませるばかりだつた。

公枝は、意を決した如く

「愼二さん」

と、呼んだ――。

苦しい思ひの、一言だつただが!!その時、曲が鳴止んだ。

（おゝ！よかつた。言はずにすんだ）

ほつとした樣なものが、心の何處からか、沸でた、

（あゝ!!駄目だ!!駄目!!こんな氣の弱い事でどうせ別れるんぢやないか、別れると定つたものを、何時迄、未練がましい思ひに耽つて居るんだ、なぜもつと强く出ないのだ）

それを蔽ひ被せるやうに別の心がさけぶ。

（だけど、あたんは、あたしは………）

（公枝!!お前は約束した事が出來ないのか？三百人の人の事を考へて見よ）

（それでは、あまりにも自分が）

（馬鹿!!ばか!!お前一人と三百人と、何れが、大きな嘆か）

爆擊機　青

概念的な感じ

窪川稻子「昨日と今日」（『文藝』十月號）

この作者はやはり以前に同じ主人公の小說を書いてゐた。日本人を母とし支那人を父として生れた娘の話である。

本篇では彼女が日本の母のゐる家にゐてうまく行かず一度は言葉のわからぬ支那の家へ行つたが身體を惡くして歸り、今度は働いてゐる。そのうちに戀愛みたいなものをするが、それも自制してしまふ。やがて支那語の勉强を始め一時の落ちつきを得る、そんな話が書いてある

通讀して見てどうも概念的だといふ感じが免れない。女への突つ込み方が足らず、いかにも頭でこしらへた人物のやうに受け取れるのである。女への見方が淺く、その肉體もいき／＼としてゐないのである。いゝ小說が書けると思へる題材だからなほ惜しく思はれる（御垣衞士）

「詩」　秋二題

廣瀨靜男

菊

白粉の匂ひの淡かな花瓣
薄い露の道に
人は撫でゝ行く
紅の陽のむせる黃昏
風は虹を連れて來る
誰も見て居ない間に
氣に掛る雲の白さ
夜店の燈の下を知らぬ
私の覗た菊

とんぼ

とんぼ
飛びやるな
眼玉を廻せ
そしら
くるりと
廻しやんせ
とんぼ
飛びやるな
眼玉を廻せ
そしら
そーつと
摑みますよ

（康德六、九、二〇作）

書架　青

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△金融合作社（五三號）法制定五周年記念特輯である各方面からの祝辭があり先驅合作社物語、座談會記事等がある、なほ映畫脚本「土地的光明」が載つてゐる（新京興仁大路一〇四、金融合作社聯合會）

△金融合作社の概觀　金融合作社叢書第一輯である（金融合作社聯合會）

△新京商工月報（九月號）森崎實「歐洲大戰と生産力擴充問題」金久保雅「內地業者滿洲進出を中心とし大石炭問題」飯野淸雄「今次歐洲大戰の滿洲大豆に及ぼす影響」「滿洲におけるセメント工業に就て」「獨逸の外國貿易と四ケ年計畫」等（新京商工公會五十錢）

△糧友（九月號）丸本彰造「食糧品の動員と家庭生活」大森憲太「戰時下に於ける榮養問題」「戰時下共同炊事場經營の諸問題」その他滿洲糧友會についての記事等（東京深川陸軍糧秣本廠內、糧友會、三十錢）

△創造（十月號）三枝茂智「驚天動地の外交」蜷川新「獨蘇抱合と防共協定」毛里英於菟「新東亞の經濟建設」數氏「愈よ勃發した歐洲戰亂」「阿部戰時內閣成立」竹越與三郞「西安に於ける日本人遺跡」その他（東京神田區淡路町二ノ七、創造社、四十五錢）

△力行世界（九月號）永田稠「馬上植民論」二水田禾間「移民の農業的貢獻」等（東京市板橋區小竹町、力行世界社、三十錢）

△正金週報（三七號）（橫濱正金銀行）

△大陸研究（九月號）（東京神田區旭町七、大陸研究社、四十錢）

△防空（九月號）（滿洲防空協會）

△內外經濟情報（八月號）（日滿實業協會滿洲支部）

草繩
製造卸 小賣商
石井洋行
新京 大經路四三
電話②五七〇二番

新高のバナナキヤラメル
孃ちやん坊ちやんのお友達
新高のバナナキヤラメル
榮養保健菓子 ラクダ
讀書、運動、散歩に御愛用下さい

パーマネント
優秀な技術者を招聘しました 少しもお待たせせず致します
御婚禮仕度
貸カツラ・衣裳
赤外線美顏術
ヤイダ街通り
老松ビル二階
老松美粧院
電⑧六三四九番

パーマネント美顏術
御婚禮御支度は是非當店へ
御婚禮用一式と貸カツラを御利用下さい
女理髪部を御愛用下さい
壽美容院
六十ケ日二丁町松老
電話③3977番

三德商事合資會社
工事: 機械諸並工事罐製一般 水排給生衞氣換房煖冷 工施計設物鑄事工置裝
賣販: 械機作工並事工 子土粘及瓦煉火耐 料材用線配氣電 一般建築材料
營業所 新京特別市清明街二〇六号地 電話(2)3177番
工場 新京鐵道北高砂町八丁目四番地 電話(3)2744番

古本買入
古きを賣つて新智識を!
東一條一六
巖松堂古典部
電話(3)五三五八二四

実りの秋に仁丹で食慾増進

線材鑄鐵管を統制 鐵鋼統制を强化
日滿商事の手で實施

日滿商事において從來統制して來つた鐵鋼の配給統制第一次公定品目たる原料の統制に限定されて居り、第二次公定品たる鐵鋼製品に關しては統制外に置かれてゐた關係上、これ等の配給に當つて價格が完全に維持されぬため屢々生じつゝある闇相場を徹底的に防遏し配給の合理化を期する必要から、第二次公定品に就いても配給の統制をなして適正價格を維持し旁々消費の統制をも强化することゝなり、差當つて線材製品及び鑄鐵管に關する配給統制を行ふことに決定政府の發令に先行してそれぞれ實施する旨その要領とゝもに二日日滿商事より發表された、斯くて鐵鋼類統制法施行以來その一元的統制を行ひ來つた日滿商事が事態の要請に即應して第二次公定品の統制に乘出した事は鐵鋼統制政策が玆に一段と强化擴充をなされたものとして多大の注目を惹くに至つた、なほ今回配給統制を加へられざる他の第二次公定品に關してはなほ考慮中であるが原料統制を通しての間接的統制は今後一層强化される模樣である

事業は今後にあり 使命に邁進せん
軍人後援會 主事會議で決議

滿洲軍人後援會では創立滿一周年を迎へ一日午前十時より大經路同會本部に於て記念式典を行つた、總裁宮內府顧問官寶熙氏、直木會長、恒吉專務理事以下各理事、監事、評議員並に來賓張司法部大臣、及川同次長等其他本部職員各支部主事合計六十名列席の下に先づ創立の功勞者たる前會長故古田參議の追悼會が嚴肅に擧行され、引續き記念式典に移り直木會長より訓示を與へさらに各支部及び辦事處の會旗授與式が行はれた、午後から二日に亘り第一回全支部主事會議が開催され、全國支部辦事處等機構整備の狀況、贊助員寄附金募集狀況、事業實施の件、經理事務、人事其他萬般に亘り眞摯なる懇談指示が行はれ、二日閉會に當り次の如き熱烈なる決議文が提出され滿場一致を以て可決し、今後の活動に對する一同の決意を表明した

決議

ノモンハン方面の暗雲去ると雖も四邊の情勢は寸刻の偸安を許さず、軍人後援事業の重點は寧ろ今後に存す徵兵制度の實施近きに在るの秋吾等の責務愈々重大なるを痛感す、本會創立一周年の記念式典に列し第一回主事會に會同するに方り、玆に吾等一同更に努力奮勵誓つて本會使命の達成に邁進し以て御明示に副はんことを期す

右決議す

工事現場で盜み

二日午前二時頃南新京驛前電柱工事現場から鐵製パイプ五十個、木材多數をリヤカーに積込み逃走しやうとする滿人を工事從事員が發見、取押へて警護隊に引渡した、右は吉林生れ住所不定李義(二八)と云ひ、同零時三十分項鐵道北軍用路王盛振方よりリヤカーを竊取し、かねて眼をつけてゐた前記場所に赴いたことを自白した

少年竊盜行 十日目に捕る

一日午後十一時頃日本橋通派出所員が私服で祝町四丁目附近を通行中、かねて中央通署で捜査してゐた祝町一〇ノ四竹花造酒さん方三笠小學校五年生山吹喜三(一三)が徘徊してゐるのを發見派出所に同行取調べたところ、二十三日竹花さん方を出てから子供に似合はぬ狡智に長け通行の內地人に同情を引くやうなことを云つては一二泊させて貰ひ出て行く土產にと隙を見て東二條通大變良太郎氏より四十圓、朝日通り多々川有三氏より四十圓、永吉街三〇二東光寮日浦良太さんより五十圓、竹花さんより八圓、ニッケから雜誌一册、革手袋、その他約五圓を竊取しては映畫を見好きな物を食つて遊び廻つてゐたことを自白したが、十三才であるため嚴誡を加へて大馬路二五號居住の親山吹幸子さんを呼び出し引取らせたがその大膽な手口には係官も舌を捲いてゐた

惡呉服行商 奧さん引掛る

一日午後四時頃義和路電々社宅三號市村操(三〇)さん方に二十八、九歲位の呉服店番頭風邦人が訪れ、操さん一人とみるや風呂敷包を下して「私は吉野町の丸三呉服店員ですが、競馬に手を出して集金三百圓を使ひ込んでしまひ、どうにも穴が埋らないのを店を開いてゐる友達に話したらこの反物で急場を切拔けるとこれだけ貸してくれたのですが、奧さん、助けると思つて一反でも買つて下さい」饒舌よろしくの賣込みに操さんはつい同情してお召地男物一反三十五圓、女物二十五圓を買ひ百圓札を出したところ、釣錢がないから明日持つて來ますが、助けて下さつたお禮に丸帶一本サービスすると置いて歸つて行つたが、程經てよく反物地を調べてみると全然お召地ではなく一反十圓程のものと判り、さてはと氣付き二日吉野町丸三呉服店に赴き聞き質した結果、不良呉服行商人にまんまと百圓をせしめられたこと判りこの由順天署に訴へ出た、この種不良行商人は全市至る處に出沒奧さん女中さん一人とみるや同情を引くやうな出鱈目を喋べつては騙り歩いてゐるものゝ如く留守居の婦女子の注意が望まれてゐる

競馬場のスリ かくの如く跳梁
皆さん、御用心〳〵

一日の新京競馬秋季第三次第六日目は日曜と競馬日和に惠まれて無慮六千人の人の波、各レース每に熱中するファンの懷中からたんまり入つた財布が何時の間にか消えてなくなつた盜難事件七つ、興安大路會社員尾里葉三氏は協和服右ポケットから財布(現金四十五圓、印鑑一個)入船町眞田京夫氏は袂から財布(印鑑一個、證明書一枚)建和街鑑田廣氏は現金三百圓入財布、隆禮胡同秋石二郎氏は二百八十圓入財布、永樂町張應乾さんは八十圓入蟇口、西四道街姜星走(一三)さんは四十五圓入財布、治安部勤務尾加林實氏は七圓入蟇口を何れも何者かに掏られてゐるのを馬券、搖彩票を買ふ時に氣付き順天署に屆出た

線路手二名即死

一日正午頃京奉線郭家店、蔡家驛間に於て、四平街保線區所屬の線路手中澤三郎(二三)張國財(三五)の兩名が驀進中の下り旅客三〇列車に刎ね飛ばされて即死した、原因は後方より進行の上り貨物三三九列車をさけようとして前方から驀進し來つた下り三〇列車に氣づかず刎ね飛ばされたものである

馬車夫の盜み

三十日新京警護隊に竊盜犯が公主嶺分行より押送されて來た、右は懷德縣生れ、馬車夫王玉好(五六)で、二十九日朝發列車で大連に高飛びしやうと驛待合室を徘徊してゐるのをかねてより捜査中の同驛分所員に捕へられたもので去八月二十五日から九月二十日までの間同驛第四倉庫に保管中の新品麻袋百四十枚(時價二百二十四圓)を竊取し市內に格安に賣拂ひたほか苦力に似合はぬ狡智を利して滿人乘客より十八件四百七十圓の物品、現金を詐欺橫領時局につけ込み鐵材、鐵屑搔ッ拂ひ八件千七百余圓を稼ぎ若い妓女を圍つてゐたなど老頭兒馬車夫とも思はれない豪

兒童を通じて軍用犬の普及
小學校で講演、實演

軍用犬十萬頭計畫のもとにひたぶりの活躍をつづけてゐる滿洲軍用犬協會では今度は目先をかへて最も犬に親しみ易い兒童から說いてかゝらうと先般來計畫を進めてゐたが、特別市公署の協力を得て四日から市內日本人各學校で口演と實演を行ひ、犬に關して造詣深い出口事務理事が最も解り易く犬について約三十分間講演をなし、ついで支部の名犬をもつて訓練の實演を見せやうといふ趣向であるが、日本人學校が一通り終つてから普通學校、滿人各學校でも實施する豫定である、各學校の日割は次の如くである

十月四日午後三時八島小學校△六日午後二時白菊小學校△十日午後二時西廣場小學校△十一日午後二時順天小學校△十二日午後二時室町小學校

十七萬圓橫領犯 送檢さる

長野縣生れ元三菱商事哈爾濱支店員宮內義人(三〇)は康德三年九月同社に入社以來會社所有品を惡用し獨立商店を開業しやうと計畫、その思惑外れて十七萬圓の業務上橫領、その他私文書僞造行使背任等を行つて本年二月犯行の發覺を恐れて內地へ逃走九月中旬千葉縣において手配により東京憲兵隊に逮捕されたが哈爾濱警察廳では身柄の送還を受けて以來記事差止めをなし鋭意取調中のところ卅日け一件書類と共に身柄を送檢、同時に記事の解禁をなした

害な生活をしてゐたことを申立てたが他に余罪多數ある見込で目下追及してゐる

創立五周年記念 電業體育週間

電業會社創立五周年記念に當つて同社社員會新京支部では社員精神總動員運動の一部として社員體育大會を二日より八日の一週間に亘り都南寮運動場で實施することゝなつた產業五ケ年計畫の電力部門を擔當する電業社員として强靱なる產業精神と身體を要求せらるる秋、益々之が奉仕と貢獻に努める爲天高く氣爽々の好季相集ひ相和して精神融和體力增進を計らんとするもので大會種目は左の如くである

◇綜合運動會の八日午前九時より開會式、閱兵分列式、建國體操後競技、負重力檢查、走力檢查、武裝千米リレー、手榴彈投、婦人鐵カブト競走、各部長、課長、係長、婦人社員四百米リレー、綱引、兒童學年別徒步競走、走巾飛、重役部長對婦人社員ドリブル競爭ボール股下くぐり、女子二百米リレー、男子八百米リレー

◇軟式野球 二日より各部對抗(決勝戰七日)

◇軟式庭球 野球と同樣

◇劍道、柔道 五日午後一時より各部對抗

邦人藥劑師 政府方針決る

多年の懸案であつた藥劑師資格に關する問題は一日夜の全聯懇談會に於いて中央本部一任となつたが、政府も日本人藥劑師に對しては左の方針を以て善處することゝなつた、即ち

一、甲種、乙種の藥劑師を認め、乙種には業種を限定すること、また法權撤廢前の日本人藥劑師を同樣認めること

二、日本內地における第五十二號辯護士試驗の如きものを設定し、考試制度を確立する

三、將來一定の年限を限つて藥劑師たることを認めることである

石本河合建築事務所から恤兵金

新京豐樂路一三一石本河合建築事務所では昨年十二月從業人員の一が應召出征したのに感激、第一線將兵の勞苦をしのび貯蓄した金が五十一圓に達したので、二日午前河合貞夫氏が一同を代表して關東軍司令部を訪れ恤兵金として獻納した

國務院辭令

足立 進
任審判官敍薦二 補奉天高等法院審判官 元林 義治
任審判官敍薦二 補錦州高等法院審判官 江上 芳雄
任審判官敍薦一 補奉天地方法院審判官 兼奉天區法院審判官 村口 熊次郎
任檢察官敍薦一 補奉天地方檢察廳檢察官 兼奉天區檢察廳檢察官 野田 實治
任檢察官敍薦二 補奉天高等檢察廳檢察官 德田 基
任檢察官敍薦二 補錦州地方檢察廳次長 兼錦州區檢察廳監督檢察官(九月廿九日各通)

第四十七次國務院會議にて左の人事を可決した 下村 義雄
任審判官敍簡二 派充最高法院廳長 九月二十九日附

全聯に觀る

△段階的に見れば素晴らしい飛躍と革新であり規模から云へばどえらい大建設でその方法は理想主義的だと云ふのが星野長官の指摘した滿洲建設の特徵だ、此處に國政遂行の困難が潛み、その成功に對する光榮が輝く△その困難に忍從するものが民衆のみであつてはならずその光榮を獨占するものが政府や特殊會社のみであつてもならない、建設のために忍苦の途を步む者もこの成果を享受するものも齊しく全國民でなければならぬ△二階の傍聽席が超滿員なのは全滿の視聽この一堂に蒐るの象徵であらう、開會第二日施政方針の內容に順序に雙つ乍ら見受けらるゝ著しい從來との相違は「民生の安定向上」の强調だ△民生政策と銘打つて國民が卻つて迷惑するものなしとせず、產業政策もやり方では民生大いに潤ふ、アジアの黎明に捧ぐる協和政治實踐の義務を負ふもの政府のみに非ず民衆のみに非すと知れ

日本代表も招き 商工公會協議會
十一月上旬開催決定

全滿商工業界刷新の意圖の下に一昨年商工公會法制定と共に設立せられた各省、市、縣の商工公會は合計百卅五ケ所(內省商工公會七)に上り其活動狀態は恒久的全滿的機關がまだ設置されないので地域的にも限定せられ橫斷的全滿の連繫に乏しかつたのに鑑み各方面より聯合協議會開催の要望切なるものがあつたが、新京商工公會では二日午前十時より議員會を開催の結果、新京商工公會主催者となり第一回全滿商工公會聯合協議會たる第一回總會を來月上旬新京に開催し全滿商工公會の連繫を强化すると共にその總意を確認し共同目標に向つての再出發を敢行することゝなつた、期日は大體十一月七、八の兩日とし政府側より關係部大臣の出席を求め、各商工公會提案に係る議案の審查審議を行ふが關東州、北鮮等の滿洲國商工界に至大の關係を有する大連、羅津、雄基等の日本側商工會議所代表をも陪賓として招請、滿鮮商工團體の提携をも强化することゝなつた

日活映畫歸る
滿映の主張を日活代表諒解 きのふ細目交涉成立

日活映畫の滿洲復歸問題に關しては全滿映畫常設館聯盟の斡旋により日活代表高村顧問增田關西支店長が先月末來京滿映との間に細目交涉取極めに關し數回に亘り折衝中であつたが、二日に到り日活代表は滿映の主張する方針が國策上尤もなることを諒解し双方完全な意見の一致を見た、よつて滿映では直ちに日活映畫の全滿配給を開始すべく準備に着手したが、九月一日日活映畫が全滿の銀幕より閉出されてから約一ケ月ぶり、再び懷しのNKマークは全滿ファンの前に登場することになつた

待望の復歸によつてお目見得する作品の主なものは「清水港」「鞍馬天狗」「牢獄の花嫁」「婦人從軍歌」「うぐひす」これに「土と兵隊」などがある

代田聯盟顧問談

右に關し聯盟顧問帝キネ代田事務は語る

われ〳〵の要望を容れられて圓滿解決の運びとなつたことは嬉びに堪へません、滿映日活兩者の努力と熱意に深甚なる感謝の意を表すると共に、映畫國策の圓滿なる運用に萬全を期せられんことを今後に待望するものであります

奉天の大ガラ

本年掉尾の大ガラとして全滿ファン待望の第十八回大壽搖彩票は一日の奉天秋季第二次賽馬第九レースの古抽優勝競走(出場馬十二頭)により左の通り決定した

▲一着=照滿(當籤番號六九〇四、一二四六一)=配當七千三百八十九圓廿錢
▲二着=緣波(一七七八、一〇八七〇)=配當二千百十一圓廿錢
△三着=清瀨(一六九三八、一一二五八)=配當一千五十五圓六十錢
△着外=(一〇八九三、一七六四三、一一四七七、六一〇九、五一七八、三三〇八、九六二三、一四二三五、九六五一、五四三三、一七四五、九〇三〇、一四五七二、三九七六、一五一〇八、八八四四、一四一九七、一六四五六)=配當二百九十三圓廿錢

而して一等の幸運は二本共奉天に、又二等は奉天及び牡丹江に三等は奉天及び哈爾濱にそれぞれ落ちた

子息忌明に 恤兵金寄託

八島通三五ノ四榮ビル六號三木岩一氏は去る九月二十八日先に物故した長男石根さんの忌明に當るので供養の一端にと金二百圓を關東軍へ恤兵金として獻金したしと二日本社へ寄託したので直ちに所定の手續を取つた

小橋一太氏

【東京國通】前東京市長小橋一太氏は市長辭任後茅ヶ崎の別邸で靜養中であつたが二日午前十時卅三分腦溢血を再發逝去した、享年七十

甘栗太郎新栗入荷 吉野町の甘栗太郎では暫く生栗入荷不能のためアイスパーラーを開業してゐたが、漸く栗の季節となり此程天津より新栗が入荷したので從前通り栗の販賣する樣になり、近日中內地送り開始する

上程されゝば物凄い議論を捲起したであらう「新文官令に關する件」は文書回答となり第三回の懇談會に廻された▼協議正に六時間に亘り熱論されたが、政府側のあまりにも滔々たる說明に某代表「文官令は美人である、美しい人形のやうな美人である」といつたが、一言良く文官令の正體を現してゐる、代表の求めてゐるのは明らかに溫かさと魅力であつた

けふの天氣 南の風晴時々曇
きのふ 氣溫 最高二三度三 最低 八度六

女子國民學校長會議

全滿女子國民高等學校並びに女子職業學校の定例校長會議は二日午前九時三十分より民生部會議室で開催全校長七十名が出席、國旗敬禮、詔書捧讀、孫民生部大臣の訓示、田村教育司長の指示等あり午後一時より指示事項及び諮問事項の說明あり午後五時散會したが三日は諮問事項の說明、協議事項の審議、聽取事項の說明、講演、神吉次長の招宴、四日は質疑及び希望事項の協議があり午後市內見學の上會議日程を終了する豫定である

女人果（じよにんくわ）

小栗虫太郎 作
中島喜美 畫

（百六十五）

腕くらべ（５）

考へれば、いゝ事もありわるい事もあつた。

弓子から、反撥を强ひるやうな男なら頼もしいと、云はれたことが此處に至らせたのである、

その意味は、いはゞ近代的野蠻味であらう。

それを欠いた、大兒がなんの魅力もないと、弓子が口の端にのぼせたのである。

したがつて、

（よし、それなら）

と、やつては見たものゝ、拭ひ切れぬ後味がのこつた。

弓子に、デイタを獲つてこれ見よとすることは、結局、弓子を惹き付け最終の勝利とならう。

ところが、彼のおいそれ拍子が災ひをのこしてしまつた

社長の婿――すなはち、弓子がゆく／＼妻になる。

それが、自分を大きく見せる手段であつたゞけに、デイタと弓子が今後出會つた場合おぼつかなげな、會話のなかにも通じ合ふことがないとも限らぬ。

（止むを得ん、出來るだけ、今後二人が會ふ機會を妨げることだ）

自業自得とはいひながら、大兒は飛んだ岐路がいそがしくなつてしまつた。

その頃――。

弓子は、假睡んだと思ふと日頃の危惧が夢となつてあらはれた。

『マア、ほんとうに濟みませんでした。あなたに、此處で靖吉が御厄介になるなんて、まつたく』

靖吉か、どこかの温泉場らしい宿屋で病んでゐたのを、偶然弓子が知り、介抱したのだつた。

そのうえ、妻のデイタにも知らせたので、デイタはさつそくやつて來て弓子に禮をいつた。

『でも安心しましたわ、病氣つて電報のきた時は、ドキンとして、おもはず神さまにお顧ひしちまひましたの。このまゝ、この人に寝つかれてしまつたら、私は、どうしたらいゝか氣が氣ぢやなかつたのよ』

デイタは、よかつた、よかつたと繰りかへして、しぜん自分にいふ禮の言葉もすくなかつた。

けれども、敏感なデイタは何事かを察したらしい。

ゆかべ偶然の邂逅に、弓子と靖吉のあひだに爆發したものがあつたのだ、がそれを知るも、云ひ得ないこの場の事に、デイタは、たゞ心細げに涙を滲ませてゐる。

しかし弓子も、なぜか、あとからあとからと泣けてきて仕様がなかつた。

さうして女二人は、暗い廊下の片隅でその姿勢のまゝ、しばらく何も云へなかつたのである。

その夜、前後不覺に、眠つてゐたはづなのが、意地わるく眼がさめた。

枕もとに、しどけないデイタが立ちあがらうとするのを眺めて、聲を、かけやうと思つた刹那、すつと立ちあがられた。

弓子は、まだ夢心地でずうつと見送りながら、いまごろデイタはどこへ行くのだらうと思つた。

すると、やがて靖吉の部屋で、なにか、鼻にかゝつたやうな甘い聲が聴えた。

と同時に、弓子は、そこではじめて愛の正體を教へられ昨夜は、あゝもしたあの男がいま他の女をもたやすく愛するといふことは、信じられもしない異常な怖ろしさであつた。